夕刊　五月二日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三二〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

皇帝陛下
朝賀を御受け遊る

五月二日第四回訪日宣詔記念日の佳辰にあたり皇帝陛下におかせられては此の日御機嫌麗はしく午前十一時廿分勤民樓に御臨幸内の植田關東軍司令官大使、磯谷參謀長、其の他日本側勅任官以上、滿洲國側張國務總理以下簡任官以上二百名の朝賀を御受け遊ばされた、尚參賀者一同は正午より清晏樓に於て賜餐の榮に浴し午後一時廿分感激退下した

御沙汰書を賜ふ

方今時局愈よ重大にして民心の振興を要すること極めて急なり宜しく擧國一致協和奉公の至誠を竭し國民動員の體制を充備し友邦日本帝國と合力同心以つて東亞永久和平の大業を達成せんことを期せよ、謹而旨を奉じて傳達す

興亞國動大會開く

五月晴れ國都の空高く　若き大陸の叫び　けふ大同公園の壯觀

危ぶまれてゐた天候も五月二日朝來よりからりと晴れ渡り一點の片雲だにとゞめぬ見事な滿洲晴れだ、一日の雨に國都の樹木は一齊に生氣を加へ清新潑剌と輝き、強く逞しく伸びんとする興亞の意氣と力と熱に通ふ、各戸には日滿兩國旗が輕く微風に靡き晴れの國民大會を祝福するバス車頭の小旗も興亞の榮光にはためき、晴れ渡つた五月の空一杯に慶祝の飛行機が亂舞する、午前十時全市のサイレンは一齊に連續吹鳴を開始し、國旗掲揚の打揚花火に依つて全市民慶祝の幕は切られた、續々と眞黑な人波は大同大街を南に流れて大同廣場、公園に押進む、會場には東洋古來の高樓を模した四基のアーチが夢幻な朱色に輝いて東洋永遠の平和を象徵してゐる、とりまく周圍の大ビルデングには、一德一心、民族協和、興亞國民中央大會の大幟が屋上より地上すれ／＼に垂れ下り、東洋平和の據點地滿洲帝國の限りなき光榮を誇示、屋上には高く日滿蒙支の各國旗が飜り、大同廣場は滿艦飾の壯觀だ

光榮の旗各代表へ　隊團旗入魂捧戴式

興亞國民動員大會の歷史的大繪卷のトップを切つて嚢に結成した全國協和義勇奉公隊並に協和青少年團に對する隊團旗入魂奉戴授與式は午前九時半から大同公園碧波塘南面廣場で擧行された、晴れの儀式を待つ會場は紅白の幔幕を張り繞らし東北に面して中央に協和精神を入魂する祭壇が設けられ、これを挾んで左右七十二列の縱隊に縱四尺、横一尺五寸黃地に中央赤丸の中に『協和』と黃色に染め抜いた協和義勇奉公隊旗二十七本、協和青年團旗千五百本、少年團旗三千本、計三千五百本の隊團旗が整然とあたかも魂を招くが如く燦々たる陽光を一杯に浴びてハタ／＼とはためき、その前方授與台には年頭高く日滿兩國旗が共同防衞の誓ひも堅くへんぽんとひるがへり榮光の式典に待機する、開式前八時四十五分晴れの榮譽を双肩に全國より馳せ參じた奉公隊、青少年團を代表する精鋭三千五百名は所定の位置に勢揃ひ號令一下式場東南北の三入口より協和訓練裝も凛々しく入場、祭壇に面して整列し同九時十分頃これを完了、やがて會場一隅から新京音樂院の奏する勇壯なる愛國行進歌が起つた、全員の注目裡に會長張國務總理が入場大會氣分は愈よ高潮する、定刻轟然と中空高く煙火が炸裂五色旗がヒラ／＼と跳る、新居田進行係によつて力強く開式の旨宣言された、日滿兩國歌吹奏裡に日滿兩國旗に對し全員敬禮、神職によつて嚴かな入魂の神事が行はれた

先づ型の如く神職によつて修祓、降神獻饌及び植村神職の祝詞奏上、淸祓と次々と森嚴一入な入魂の儀が執り行はれる、滿場水を打つた如く謦咳一つない、たゞ柳楊の梢が微かにふるへてゐる、次いで張會長玉串奉奠の後授與台に上り、隊團旗奉戴授與に移り首都義勇奉公隊國務院分隊若生源之進君全奉公隊を代表して張會長より名譽の隊旗を受け續いて青年團を代表する首都青年團第二國民高等學校分隊白玉文君、少年團を代表する首都少年團大和通國民學校分隊陳華峯君がそれぞれ團旗を授與されて後三千五百の健兒が總指揮金子少將の號令一下愛國行進歌のリズムに乘つて旗立場に行進隊團旗を全員受領した

今や崇高なる魂のこもつた吾等の隊團旗はしつかりと代表者の手に高く揚げられたのである、捧持して再び所定の位置に還る壯觀な行進に砂塵にわかに捲きあがる『規律、協同、剛毅』の強き團結心によつて勇敢にこの旗の下に進まんとする健兒の双頰に漲る強き決意、感激の一瞬は滿場に滿つる、それより撤饌、昇神あつて張會長並に皆川大會副司令交々起ち『各隊團はこの旗を高く奉じ一致團結隊團の使命を貫徹し建國の聖業を扶翼せんことを期せ』と滿日兩語をもつて訓示、これに對し義勇奉公隊若林太仁（大同學院）盟滿金（建大）青年團永島忠篤（新京中學）白玉文（第二國民高等學校）少年團菊池浩（室町小學校）陳華峰（大和通國民學校）の六君が興亞一新の氣魄を眉宇に漂はせつゝ別項の如く宣誓文を高らかに朗讀、次いで橋本副司令の發聲で滿洲帝國萬歲、日本帝國萬歲を三唱同十時半歷史的意義深き式典を日出度く終了したが、感激の餘炎は會場に尚燃えてゐる

この盛觀！（大會畫報）

1、壯觀を極むる大會全景　2、張會長より隊團旗授與　3、參列の磯谷參謀長　4、團旗に敬禮する張會長と金子總指揮官　5、日本青年代表　6、團旗を捧じて整列する各代表

隊、團旗授與式に於る宣誓

隊、團旗授與式における宣誓文左の如し

こゝに協和會義勇奉公隊（協和青年團）（協和少年團）隊（團）旗を奉戴すわれ等益々協和奉公の誠を致し躬を以て建國聖業の礎石とならんことを宣誓す

張會長訓示

茲に康德六年の光輝ある宣詔記念日をトし協和義勇奉公隊々旗並協和青年團々旗及び協和少年團々旗を授與す、隊旗、團旗は協和奉公の象徵にして全員の仰ぎて以て其心を一にすべきものなり、各隊團は之を高く奉じて一致團結隊團の使命を貫徹し建國の聖業を扶翼せんことを期せよ

五十子總務處長　開拓懇談會へ

滿拓、鮮拓の合併問題その他重要開拓政策を決定すべき日滿開拓懇談會は來る五日より東京において開催されるが滿洲側よりは開拓總局結城局長、五十子總務處長、高倉招墾處長、拓植委員會稻垣事務局長、福田企畫處參事官の四氏が出席する豫定で結城、稻垣、高倉、福田の四氏はすでに東上中で五十子總務處長も一日の日滿連絡機で渡日した

その日く

□ あらゆる分野に日滿の提携愈よ堅く、けふ訪日宣詔記念日を迎へた

□ けふ國都には國民動員大會擧行され、興亞の雄叫び街をどよもす

□ 青年の建設的意志、諸民族協同の實踐、こゝに展開されるものゝ意義は深い

□ しかもこれは型にはまつた官製的なものでなく、創造的で能動的なのだ

□ この聖火よ、亞細亞の隅々までをも照せ、昏迷の邊域無からしめよ

張會長訓告

玆に宣詔記念の佳辰を卜して興亜國民動員大會を開催し友邦青年代表を迎へて興亜の意氣を宣揚するは意義洵に重且大なりと謂ふべし今や新東亜の建設は其の緒に就く、此の秋に當り日滿一體の實愈々固く我が滿洲國の國礎益々昂り其の東亜新秩序建設に樞軸的據點たるの要素亦全からんとす即大に順して聖業を翼賛し先づ道義を東亜に恢弘し進んで安居樂業の實を擧げんとす我等の正義の大行進は何物の遮るを許さず全地上に光被せんこと炳として天日と共に明なり、今具さに我國國民動員體制の基礎愈々備はるを見國家の爲慶祝に堪へず諸士は國民の中堅として更に一段の淬勵を重ね協力一致剛毅堅忍能く國家の要望を充たし進んで新東亜建設の偉業完成のため翼賛の誠を致すべし

午後二時、中央動員大會

新東亜の偉業完成へ 五萬人戰士の誓ひ堅し

萬歳轟く世紀の歡呼

午後二時愈よ興亜國民動員中央大會は開始せられた、五萬坪の大廣場もカーキ一色に埋められ、眞黒な人垣が更にその周圍をとりまく、全く人の波だ、中央式台の左右に設けた特別席には禮装に威儀を正した

關東軍磯谷參謀長、田結海軍武官、加藤大使館參事官、伊太利公使館ガタニ秘書官、ワグナー獨逸特命全權公使、カスパローマ法皇廳代表、周臨時政府通商代表、吳蒙疆聯合委員會駐滿代表、恩蒙古聯盟自治政府駐滿代表、袁尙書府大臣、吉野滿業副總裁、呂産業部大臣、李交通部大臣外各大臣、星野長官、海田治安部次長外各部次長を始め

二百餘名の來賓がならぶ、正面兩翼には黃地に赤く浮かした三千五百本の隊團旗をもつた旗手が整然と隊伍を整へる、定刻喇叭隊の「氣を付け」の吹奏劉喨と鳴り渡ると、式はまづ指揮臺に上つた部隊總指揮金子定一少將の指揮による國旗並に日本國旗に對する敬禮を以て始まり、ついで國の鎭めの奏樂裡に建國の英靈に對する敬虔な黙禱が捧げられた、終ると張會長並に皆川副司令最高壇上にのぼり滿日兩語により夫々「新東亜建設の偉業完成のため翼賛の誠を致すべき」旨の訓告を與へ、ついで御使熙宮内府大臣本大會に下し賜うた御沙汰書を捧じて恭々しく捧讀、御使に引續き植田軍司令官大使

「光輝ある宣詔記念日に際し玆に盟邦の國民動員體制確立の狀態を如實に見るを得、旺盛なる氣魄に接するは慶賀に堪へず」

と朗々と祝辭を述べる、次に日本及び蒙疆、北、中、南支各招請國青年代表から烈々として興亜の意氣を感ぜしめる挨拶があり、續いて別項の如き大會宣言を行ひ最後に臧協和會參與の發聲により興亜國民動員大會萬歳の五萬人萬歳が大同大街に爆發、午後三時荘重にして絢爛たる本大會を閉式、御使並に軍司令官大使の退場をまつて一同大同大街の分列行進に移つたが、この時、丸山少佐指揮の編隊機は再び飛來歴史的動員を上空から祝福した【寫眞音樂大行進(上)と隊團旗入魂奉戴式における張會長の玉串奉奠】

會場に林立する隊團旗

高鳴る興亜のリズム

會場へ堂々音樂大行進

大會の音樂動員は參加團體全員六百餘名が新京驛前廣場に集合、新京中學校少年ラッパ鼓隊二十五名を先頭に正午、並木の若芽燃え上る中央通大同大街を大會場大同廣場へ向つて堂々行進を開始した、續くは義勇隊ラッパ鼓隊二五六名に新京吉林軍樂隊、新京音樂院吹奏樂團、滿洲電業吹奏樂團、同大連支店吹奏樂團、滿鐵本社及び新京支社奏樂團、奉天、吉林鐵道局奏樂團、撫順炭礦吹奏樂團、鞍山製鋼所吹奏樂團、ハルビン市吹奏樂團、新京商業奏樂團、ハルビン青少年團吹奏樂團等十七團體、整然と揃ふ足並、一打一奏に捲き起る興亜のリズム、ドッと押し寄せた群衆は街路の兩側を埋め、ひしめき合つて後に從ふ、次第に昂まつてゆく音調と歩調は怒濤の様な感激を乘せる、もはや音樂ではなくて燎原の火の様に燃え上る興亜國民の感情の流れだ溢れ出る東亜民族の雄叫びだ街の隅からビルの間から殺到する群衆の谷間を、興隆興亜國民の燃え上る感情を統一したリズムは燦なる陽光の中を一路大同廣場に奔流となつて流れ、三十分で會場に到着、豪壯華麗な行進を終へた

宣言

我等は玆に宣詔記念興亜國民動員中央大會に列し我國國民動員體制の基礎愈々備はるを見る、今や東亜新秩序建設の樞軸たるべき大使命に直面し歡喜勇躍以て一德一心の聖旨に則り東亜萬代の平和創建に殉ぜんとす、即ち大會の決意を宣明し益々規律を守り一致協同堅忍剛毅誓つて聖業扶翼に邁進せんことを期す

落伍者一人もなし

救護班嬉しい待呆け

何しろ空前の動員大會だ、病人や怪我人が出たらこれを收容看護するのも非常時動員大會の趣旨に副ふもの、堂々大會に參加して氣勢をあげる五萬銃後戰士にもおとらぬ活躍を續けてゐるのは救護班だ、國防婦人會の白たすきも凛々しく首警、中銀裏、市公署横に白いテントを張つて待機してゐる、幸ひ選ばれた代表等は心身共に人並に秀でてゐる午前中には落伍者もなく無事行事が進みこのところ開店休業の狀態だが事故に備へて完璧を期すこれ等第二線の活躍は見逃がせない【寫眞は市中慶祝の龍燈行列】

大會目標に義勇奉公の誠

代表三君の感想

二日新京大同公園廣場で擧行された協和義勇奉公隊々旗、協和青少年團々旗入魂奉戴授與式に全滿義勇奉公隊青少年團を代表し張會長より直接隊團旗を授與された光榮の左の三代表は式後、次の如く感激を語つた

△若生源之進君　私は全滿協和義勇奉公隊員を代表して隊旗を奉戴する光榮に浴し、只々感激の外はありません、我々はこの光榮の隊旗の下に規律協同剛毅の大會スローガンに向つて獻身的義勇奉公の誠を盡したいと思ひます

△白玉文君(協和青年團代表)　只今全滿の協和青年團を代表して團旗を奉戴し只々感激に胸ふるへるのみです、協和奉公の象徴たる團旗を高く奉じ、戮力一致團結して協和精神の發顯に邁進したく思ひます

△陳華峰君(協和少年團代表)　感激で胸が一杯、語る言葉も見つかりません、この感激と緊張を終生忘れず團旗の精神たる規律、協同、剛毅をモットーとし團旗を辱かしめないようにしたいと思ひます

滿洲煙草から "協和"發賣

滿洲煙草では二日の宣詔記念日を卜して新たばこ「協和」を發賣した

このたばこに使用されてゐる葉は紙卷煙草中最も一般に嗜好の深いバージニア産で、ルビークインに匹敵する味ひ香りを特徴とするもので、定價は十錢、拾本入り兩切細卷、外箱には興亜民族のたばこに相應しい滿洲國々旗を形どつた五色の美裳が施されてある

慶祝武道大會

熱戰の火蓋を切る

滿洲帝國武道會新京支部主催の第四回訪日宣詔記念慶祝武道大會は記念日のけふ午前十一時より大經路國民優級學校講堂に於て盛大に擧行された定刻役員並に參加團體劍道三十二組、柔道二十三組、弓道八組の監督選手四百五十名整列、嚴肅な入場式を行ひ國旗に敬禮なし皇軍將兵の武運長久を祈つて一分間の默禱を捧げた後、昨年の優勝團體電業(柔道)首都警察廳(劍道)滿鐵(弓道)よりそれぞれ優勝旗を返還なし關屋大會長代理村川市公署衛生處長の式辭に答へて首都警察廳西野四段選士一同を代表して力強き宣誓をなして入場式を終へ直ちに關東軍司令部對中央師道訓練所、新京中學B對滿炭B(以上劍道)新京商業義對中銀、新京監獄對新京商業勇(以上柔道)の熱戰から勇壯な大會の火蓋を切つた

模範警察官

七氏表彰さる

首都警察廳では二日午前八時半より同廳講堂で宣詔記念式典を擧行、式後管下模範恪勤警察官の表彰式を行ひ、左記七氏に于總監より表彰狀に添へて銀時計一個を贈つた【寫眞は表彰式】

松原靑次郎(順天署長)、工藤長良(特務科)、島昔武雄(捜査股長)、安宅森(外事科)、楊錫榮(和順署)、趙傳珠(中央通署)、必達金(寛城子署)

大陸開拓文藝懇談會一行着京

大陸に根を持つ文藝、眞の滿洲の姿を把んだ文學を生み出さうと拓務省の後援で結成された大陸開拓文藝懇談會の滿洲派遣第一回のメンバー近藤春雄、伊藤整、福田清人、湯淺克衛、田郷虎雄、田村泰次郎の六氏は一日午後五時廿分新京着あじあで國都入りをした

秋田縣下に強震

【秋田國通】一日午後三時五十八分頃秋田縣下に海底の陷沒により珍らしい強震あり震源地は能代の川河口沖合約三十キロ強震の割に被害の範圍は比較的にせまいが二日朝までに縣警察部に達した報告によると倒壞家屋五一八、半壞四〇〇餘、死者一九、負傷者多數、被害地は主として男鹿半島で倒壞家屋の大多數は南秋田郡五里合村であつた、又北浦町では海岸線の陷沒で流失數十戸を出した、縣からは直ちに救護班が出動し罹災者の救助に萬全を期してゐる

人事往來

着京

▲飯田織氏(辯護士)一日國都ホテル ▲木原二壯氏(天寶山鑛業)同 ▲山田俊之助氏(滿洲鉛鑛會社取締役)同 ▲北林惣吉氏(ハルビンセメント)同 ▲小定龍男氏(大日本ビール會社)同 ▲今田芳松氏(三井物產)同 ▲黒田啓氏(實業)同 ▲小玉末於氏(滿鐵社員)同 ▲山本節氏(昭和製鋼)滿蒙ホテル ▲小林昇太郎氏(會社員)同 ▲久保田友太郎氏(商業)同 ▲大谷野氏(同)同 ▲松　勉氏(滿鐵社員)大都ホテル ▲茶谷新城氏(東邊道開發會社)同 ▲杉山太郎氏(會社員)都ホテル ▲新田忠平氏(安東商工公會常務理事)蓬萊ホテル ▲平井榮治氏(商業)同 ▲飯町義明氏(滿鐵社員)同 ▲青木八郎氏(商業)三國ホテル ▲大谷孝吉氏(ロール製作所員)同 ▲大沼輪三郎氏(官吏)同 ▲河村減一氏(會社員)同

出發

▲全丸富郎氏 一日哈市へ ▲瀧澤萬年氏 同 ▲川上宏親氏 吉林へ ▲中村彌三郎氏 哈市へ ▲若林源太郎氏 同 ▲玉置憙彰氏 大連へ ▲小川久門氏 奉天へ ▲宮浦仁右衛門氏 福井へ ▲荒谷德藏氏 同 ▲山田十左衛門氏 同 ▲作川鐵太郎氏 兵庫へ ▲野口部春登氏 哈市へ ▲林信氏 同 ▲川口清次郎氏 奉天へ ▲上村儀七郎氏 大連へ ▲玉井勝郎氏 釜山へ ▲伊藤由一氏 同 ▲佐野武氏 同 ▲松本魁氏 同 ▲嘉納泰三氏 奉天へ ▲今井武氏 哈市へ ▲大方弘男氏 同 ▲山地英之助氏 奉天へ ▲丸山弘一氏 大連へ ▲栗原誠意氏 奉天へ ▲宮内時義氏 同 ▲小野友三郎氏 哈市へ

あす(三日)

▲石油販賣組合會議 午前十時より於國防會館 ▲青年代表交驩大會 於協和會館午後一時

今晩の主なる放送

▲七・二〇合唱(新京音樂院合唱部)▲七・四〇特別講演「訪日宣詔記念日に當りて」張景惠▲八・四〇清元(大連)もんや外▲九・〇〇連續ラヂオ小說「青年」(東京)小杉義男外

河合武雄一座 前人氣旺ん！ 愈よ六日より蓋開

東京大新派河合武雄一座は愈よ六日より二日間滿鐵西廣場倶樂部において蓋を開けるが一行の陣容は河合武雄をはじめ

都築文男、河合明石、河合榮二郎、高梨俵堂、濱野登喜緒、高島梅太郎、武村新、武田正憲、中江徹也、蜂須賀輝之、西脇滋、下田猛、村田式部、松本要次郎、松本千代枝、渡邊蓉子、岡田公子、深川波津子、東日出子等

五十餘名からなる豪華なもので出し物は第一亭々氏作「一本杉」三幕三場、第二瀬戸英一作「親」一幕、第三眞山靑果作河合武雄十種の內「假名屋小梅」二幕四場と決定した目下三中井、寶山、金泰の各百貨店及びニッケ、滿鐵社員倶樂部の五ケ所において前賣券（四圓五十錢）を發賣中であるが、賣行きは素晴らしい勢ひでこゝに表はれた前人氣だけでも蓋開けの盛況を豫想せしめてゐる、第三「假名屋小梅」の配役と略筋を述べると左の通り【寫眞河合武雄の假名屋小梅】

【配役】序幕「芝居茶屋うた島の二階」櫓下の藝者 蝶次（濱野登喜緒）うた島の女中 お勝（松本千代枝）一中節の師匠 宇治一重（村田式部）うた島の若い者 清吉（中江徹也）同女將 おかね（西脇滋）銀之助の男衆 兼吉（都築文男）津の國屋銀之助（河合明石）假名屋小梅（河合武雄）送り男（荻野一天、清川五郎、橋本欣三、大橋、小畑）二幕目、第一場待合芝居醉月の臺所

同 第二場濱町河岸

同 第三場元の臺所

濱町河岸の場は唄、淸元、三絃、同、美都枝、三助出語り

女中 おきち（西脇滋）同 おやな（河合榮二郎）小梅の兄 七太郎（下田猛）小梅の父 千吉（松本要次郎）宇治一重（村田式部）銀行頭取山村（武田正憲）醉月の若者 兼吉（都築文男）小常盤の出前持（橋本欣三、荻野一夫）假名屋小梅（河合武雄）小梅の情人濱本（武村新）辻待の車夫（橋本淸三郎）夜釣りの男（大橋）新內流し（清川五郎、中田光男）僧侶（小畑）辻古寶の小娘（岡田公子）銚子の大盡（高梨俵堂）藝妓（松本千代枝、川村蓉子、林富貴子、園千代美）牛玉（岡田公子）藝妓 蝶次（濱野登喜緒）すしやの出前持（清川五郎）車夫（大村由秋）

【梗槪】小梅は、今賣出しの若手役者津の國屋銀之助を贔屓にしてゐた、一方銀之助は櫓下の蝶次といふ極く內氣な藝妓と馴染んだが小梅の知る處となり銀之助との仲も面白くなくなつてしまひ、此の渦中に卷き込まれ一役買つて出たのが一中節の師匠宇治一重であつた、話變つて小梅は銀行頭取山村の世話で醉月と言ふ待合を出して貰つたが間もなく家出して濱本淸と言ふ靑年と同棲するやうになつた、濱本は宇治の家に同居してゐた頃事業の金方に山村への紹介を小梅に賴んだりした間柄が、いつしか戀と移りゆくのであつた、其の頃、銀之助の男衆だつた兼吉は銀之助の處を去つて小梅の世話となり今では醉月を切廻す若い衆となつたが、小梅の不仕鱈なのに呆れて、今日此の頃では、小梅を馬鹿にする態度が見えて來たこれを面白くなく思つた小梅は、つひに濱町河岸にて兼吉を刺殺して、情人濱本の前途を案じつゝ自首するのであつた

仙人掌

新京會館に半ケ月程前から大連ペロケにゐた山口スガ子孃が現はれた、何故新京へ來たのかと聞いたら「賣れなくなつてクサつたから新天地を開拓に來たのヨ」などゝスマしてゐたが、そんなことは嘘である▼仙人掌子みたい正直な子に嘘をつくから、天罰てきめん、新京へ來てから數日、病氣になつてしまつた、よいあんばいに輕い病氣ですんで和服姿でホールでブラ〳〵してゐたが、數日前から全快、ハリキつて働いてゐる、新京へ來た本當の理由は一つ本人に當つて聞いてみることだ▼もう一人新人、岩波の悦ちやん、そのかみキャピタルにゐたことのある子で、その後哈爾濱に職場を持つてゐたが、國都新京なつかしやと、以前紹介した美川エミー君など、先日一しよに來た子である▼昔から大して特徵もない子であつたが（オコルナ、オコルナ、平凡といふこと、これまた一つの女性の要素である、まあ、最後まで聞けよ）哈爾濱に數年行つて來ても惡ズレもせず誰に對しても愛嬌のよい所がこの子の身上であるから、可愛がつてやつて下さい▼そのかみ（と又昔の話で恐入りますが）奉天に名を馳せた「オスーさん」こと大江謠美江サン、始めのうちは新京でウンと働くから「おとなしいヨイ子」だと皆に言つておいてくれ、なんて宣言したくせに▼此の頃は南の空を眺めて「アヽ、奉天へ歸りたい」とタメイキばかり、何か彼女をさうさせたか？

雑音

長春座の次週は五日から川浪良太郎の「兩國梶之助」と德大寺、三原、愼、三浦、森川共演「大陸の花嫁」の二本新興連鎖物の併映であるが、こゝへ花代と其の門下一黨の「五月をどり」がアトラクションとして參加することになつた▼次いで十一日から延期された「子供の四季」の登場、直ぐ後へ大作「春雷」前後篇が掲るが、次の週廿日から廿三日迄四日間岡本八重子姉妹のアクロバテックダンスが公開される▼後に「妹の晴着」と洋畫「ボッカチオ」の二本があるがこゝへもアトラクションが入る筈、「續愛染かつら」は六月第一週になる模樣▼この他にアトラクションとして濵邊はま子、松原千加士とそのバンド、中野忠晴とリズムボーイ、松平晃などの來演も決定してゐる模樣でこのところ長春座アトラクションを一手に引受けてゐる態で仲々のハリキりぶりを見せる

水曜 五月三日　庚子 舊三月十四日　佛滅　成　箕宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 和合はありても縁德には至つて縁の薄き日 乙と壬と庚が吉

●二黒の人 先見の利かぬ日 新規の事には手を出す勿れ 北と南と丙が吉

●三碧の人 働き甲斐の現れ來る日午前中が尤も吉なり 坤と北と壬が吉

●四綠の人 空景氣のみ強くして判合に實收の少なき日 坤と北と丙が吉

●五黄の人 奥齒に物の挾まりたる如き感じの生ずる日 北と南と東が吉

●六白の人 表面幸福の如く見えて秩序亂れ勝なり注意 東と南と坤が吉

●七赤の人 社交上の事は勿論日常の小事も緊縮が肝要 南と東と西が吉

●八白の人 調子に乘り過ぎて失敗を招き易し自重第一 丙と西と艮が吉

●九紫の人 陣容を整へ自重して進む時は意外の效あり 東と甲と乙が吉

晝夜用心記 (百四十三)

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

途上 (二)

柳瀬彌三郎は、旅役者の淺之助を、阪下の湯宿に連れて行つて、一部始終の話を聞いた。

『宇之さンが、どうして殺されたのか、それを聞かして貰ひたいが……』

『まことに、申譯のないことで……私は、いつたン、何も知らない顔で逃げ出しましたが、どうも、寢覺が悪いのでかうしてお知らせに參つた次第でございます』

淺之助は、神妙にかう言つてから、脅えたやうに、柳瀬彌三郎を見た。

『それといふのも、どうも、宇之さンの怨靈が、私にとつ憑いてゐるのではないかと思はれまして――毎夜のやうに私は、宇之さンの夢を見てうなされるのでございます。それ迄、何處に行つても、氣味悪るがられまして、貴方にくれました。

考へて見れば、私も、今まで隨分悪いことばかりして來ました。女を騙したり金を捲き上げたり平氣で出鱈目の嘘を言つては、他人の物はまるで自分の物のやうな了簡で旅から旅を渡つて歩いて居りましたので、ひよつとすると、これは皆の怨靈が一時に宇之さんの念ひにのりうつつて私を責めさいなむのではないか。……岩本の、暗い河の中に、宇之さンが、背後から斬られて、落ち込んだ時の、恐しい顔が、毎晩のやうに現はれて來ます』

淺之助は、役者だけに、宇之が斬られた時の、表情を、身ぶりや手眞似で、かう話した。

柳瀬彌三郎は、苛々として『宇之さんを殺したのは、誰か。どうしてまたそんなことになつたのか――』

と、淺之助の容まはりをするやうな話を突つこんで、訊ねて見ると、淺之助は、再び脅えたやうな顔で、柳瀬彌三郎を見た。

『私が悪いのでございます。――いえ、その日はあいにくと、一粒の御飯もお腹に入れてゐなかつたので、雪の中でほんたうに凍え死んでしまひさうでした。……その時、丁度、この近所の道で宇之さんにお目にかゝつたので、私は死物狂ひになつて、あの人にお世辭をふりまきました。……そんな譯で、私がぺらぺらしやべつてゐるうちに、ふと、權の野郎のことを話しました。……すると、急に、宇之さんが、乘氣になつて、私をこの宿の、丁度この部屋でございましたが、連れて來てくれて、一緒に明日沼田の又五郎親分のところに行かうと――』

『權といふ男は……?』

『貴方樣は、ご存知ないでせうが……いろいろと譯のある江戸の者で、これが、宇之さンの友達の舟次郎といふ男を訴人しました……』

『舟次郎を?』

『おや、貴方樣は、舟兄哥を御存知でございますか――』

淺之助は、驚いたやうに、彌三郎の顔を見詰めると、彌三郎は、うなづいた。

『左樣でございますか。……それでは、たいへん話が分りよくなりました。……宇之さンは、その權の野郎が、訴人したばかりに舟兄哥や、その他の人達に大變な迷惑を掛けたといふので、權次郎に話をつけるために沼田に出掛けて權の奴に會つて、それから江戸に連れて行くつもりでございました』

柳瀬彌三郎は、やうやくにして宇之吉の、急に、江戸に行くと言ひ出したことが、分つて來た。

と同時にそのことは、自分に直接に關係のあることであつたといふことが、感じられて、次第に身の内が引緊つてくる。

『それで、宇之さンは、沼田の又五郎とやらいふ家に出掛けたのか』

『は、はい……』

こゝまで來て、淺之助は、急に腰を浮かしたやうな格好になつてから

『正直に申し上げぬと、宇之さんの怨靈が、承知してくれないと思ひますが……私は、權次郎を連れて出すつもりで出掛けたのが、あべこべに、宇之さんを死場所に連れ出すやうな役目を引受けてしまひました。』

『……………』

柳瀬彌三郎は、思はず、淺之助を見詰めた。殺氣立つた、顔である……

商況 二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 七磅八志六片〇〇
紐育金塊 三五弗〇〇
倫敦銀塊 二〇片一六分三〇
同 先物 二〇片〇〇
紐育銀塊 四三仙四分三
孟買銀塊 五三留比一六分三

▲市俄古小麥

五月限 七四仙八分七
七月限 七二仙八分七
九月限 七三仙〇〇

▲紐育棉花

現物 九仙二四
五月限 八仙四五
七月限 八仙二四
十月限 七仙七七
十二月限 七仙五二
一月限 七仙四七
三月限 七仙四七

▲印棉

ブローチ 一五六留比〇〇
オームラ 一四三留比八分七
ベンゴール 一二四留比〇〇

カルカツタ麻袋

鐵筋 二八留比四分三
青筋 三一留比八分七

▲紐育株式

スチール株 四五弗二分一
アナゴンダ株 二三弗八分三

▲外國爲替

米英爲替 四弗六六仙一六ノ三
米日爲替 二七弗三一仙
米支爲替 一六弗一五仙
米佛爲替 二仙六、五〇
英米爲替 四弗六八仙一ノ二
英日爲替 一志二片〇〇
英支爲替 八片三ノ二
英佛爲替 一七六法一八
印日爲替 七八留比二ノ一

▲滿洲中銀爲替

紐育向 二七弗四分一
倫敦向 一志二片二分九

▲阪神爲替

對米賣 二七弗一六分一
對米買 二七弗三二分二
對英賣 一志二片〇〇
對英買 一志二片六四分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)

▲大阪株式(短期)

▲大連株式(短期)

各地商品市況

▲大阪綿糸

▲大阪綿布

▲東京人絹

▲大阪棉花

▲大阪期米

▲大阪人絹

▲橫濱生糸

各地特産市況

▲大連

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

堂々、行進!

(上右)興亞の聖火點火式 (上左)隊團旗を捧じて大分列行進(中)男子學生隊の行進(下)女子學生隊の行進

これぞ我等の象徴!
興亞の聖火燃ゆ
春宵に感激なほも續く

國民動員中央大會終了後長蛇の如く勇壯なるマーチと共に大行進を進めた五萬の會員は全市に感激と昂奮の渦を捲き起しつゝ遊行、民の餘炎未ださめやらぬ裡に全市は靜かな春のとばりにとざゝれて行つた、午前中の嚴肅、雄大、息づまるやうな緊張の諸行事に代つて夜は又なんと明朗そのもの、興亞春會によつて始められ、盛澤山なプログラムで六時より兒玉公園、大同公園の兩會場は王道樂土を讃へる市民で次から次へと引きも切らさぬ有樣である、かくて午後八時からは大同廣場で東亞新秩序建設のシンボル、燎原の如く勢旺んなる興亞諸民族の意氣を象徴する聖火塔の點火式が諸外國青年代表參列のもとに執り行はれた、赫々と燃ゆる聖火、亞細亞萬歲の聲が春宵の大同廣場の空氣を破る、大同大街各大ビルディングのイルミネーションにパッと灯が入つた、文字通り白晝をもあざむく不夜城を現出する、夜深まるにつれて興亞春會の賑ひは更に高潮する、北方ゲルマンならぬこれは東洋に於ける二十世紀の正に神話だ、東洋平和の據點地滿洲國の心臟部國都新京の鼓動は終日激しく脈打つた、次いでけふ三日午後一時よりは協和會館で外國青年代表と滿洲國協和會員の交驩大會が開かれ、興亞防共の共同目的の達成にがつちり握手をすることゝなつてゐる

起てよ、亞細亞民族
龍燈も一役の點火式場

興亞の聖火點火式は午後八時を期して動員大會式場大同廣場高台で行はれた、午前の緊張せる大會と異なり、春宵輕い散策氣分で繰り出した市民は續々と廣場に蝟集し、再び大同廣場は人の波に埋まつた定刻恒吉輔導部長司會のもとに橋本總司令、孫、于、皆川副司令その他大會各部長、役員、協和會關係者、協和義勇奉公隊、青少年團百餘名並に各國青年代表全員が參加、白系露人音樂隊の奏する莊重なる演奏に始まり、終つて嚴肅なる宣言があり、日滿兩語の雰圍氣の裡に炬火を捧げた日本、滿洲、東京、蒙疆、北支、中支、南支の青年代表が一齊前進、中央高台聖火塔に點火打揚花火が間斷なく炸裂する裡に全員亞細亞五億民族の隆々たる前進を祝福して「亞細亞民族萬歲」を三唱、再び音樂の演奏あり式を閉ぢた、點火された炎は赫々と夜空を照し八紘一宇の大精神の榮光は映ゆる、燃えよ興亞の聖火、時しも龍燈を先頭に立てた高脚踊りの一隊が電々、中銀より大同大街に向つて流れて來た、人波はぞろ〳〵と移動してこれをとりかこみ、さしもの大通りも忽ち身動きならぬ雜沓にごつた返す、バスも、乘用車も、馬車もストップだ制御し切れぬ群衆は隨所に交通遮斷を演じつゝ兒玉公園に向つた

關東軍司令官祝辭

宣詔記念興亞國民動員中央大會における植田關東軍司令官の祝辭次の通り

□

茲に回鑾訓民宣詔記念の佳辰に方り興亞國民動員大會の壯觀を閱し意氣熾んなる諸子の

壯容

に接するを得たるは本職の洵に欣快とするところなり、惟ふに日滿支三國互助連環相互信愛以て萬邦協和の基を鞏くし東亞の新秩序を建設するは現下我東洋諸民族の當面せる重大事にして其成否は時に懸りて諸子の双肩に存す、殊に日滿共同防衛の眞義の發揮は之が具現の礎石たるものにして皇道精神の發揚たるのみならず、實に滿洲帝國建國の精神と謂はざる可らず、諸子宜しく宇内の形勢を察し滿洲建國の意義に徹し進んで之を興亞の大業に及ぼし、之がため凡百の盤根錯節に堪へ不撓の勇氣を以て之を克服成就するの慨なかるべからず、今や東西時を同じくして時局益々多端なりと雖も獨ふ所明にして光輝ある興亞の希望は眼前にあり、本日興亞の國民大會を新興帝國に開催せらるゝの意義重大なるに鑑み、其志業の

達成

に勇往邁進し以て有終の成果を收めむことを庶幾して已まず茲に一言を以て所懷を披瀝し祝辭となす

昭和十四年五月二日
關東軍司令官
兼駐滿特命全權大使 植田謙吉

正式回答とは見做さず
米國務長官意向

【ワシントン一日發國通】ハル國務長官は一日新聞記者團との會見においてドイツ政府から送られたヒトラー總統の國會演說の寫しではルーズヴエルト大統領のメッセーヂに對する正式回答とは見做し難い旨次の如く語つた

ドイツ外務省は去る廿八日ヒトラー總統が國會で行つた演說の寫しを駐獨米國大使館に通達して來たが後刻電話をもつて右寫しがルーズヴエルト大統領のメッセーヂに對するドイツ政府の回答であるといつて來た、しかし米國政府としては單にこの寫しの通達をもつてドイツ政府の對米回答とは見做し難いとの見解を採つてゐる

祝電殺到

宣詔記念興亞國民動員中央大會における祝電の主なるものは左の如し

△平沼首相 時局重大なる折柄宣詔記念興亞國民大會の開催せらるゝは誠に慶賀に堪へず遙かに深厚なる祝意を表す

△板垣陸相 光輝ある宣詔記念興亞國民動員大會の壯擧あるを聞き欣快に堪へず、茲に滿腔の祝意を表しその盛會を祝す

△大日本少年團聯盟理事長二荒芳德伯爵 遙かに協和青少年團大會を祝し友邦青少年團の隆盛を祈る

△阮駐日滿洲國大使 重大なる時局に際し宣詔記念興亞國民大會の開催を見たるは誠に慶賀に堪へず、謹しんで遙かに祝意を表す

汪精衛の旅行
住宅の防備完了まで

【ハノイ二日發國通】汪精衛は既報の如く約一ケ月の豫定で南部佛印某地に赴いたが、ハノイにおける重慶政府密派テロ分子の活躍はかなり組織的なもので汪一派の行動を監視するほか最近では無禮にも在留邦人の行動をも監視してゐる狀態である、汪としては現に防備工作中のコロン街の住宅が完備するまでハノイに歸ることはあるまいとみられてゐる、汪今回の避難先は安南州南部の某避暑地で其他の秘書達はハノイに殘つて同志間の連絡佛印各方面との折衝等に愼重且つ活潑な運動を續けてゐる、汪今後の運動方針に關しては秘書達の語るところを綜合するに汪は重慶側が從來の態度を一擲して公然と彼等を漢奸扱ひしはじめた點を非常に遺憾となし

我々は決して祖國を裏切るものに非ざること、萬一待望の平和を最有利の條件で締結せんとせるものなること、この機會に日支兩國民に呼びかけて東洋の恒久和平に礎石を置かんとするものなること

等從來の主張を一層徹底せしむると共に、近來著しく反省機運を增して來た海外華僑によびかけ一段と主張の闡明を圖らんとする模樣でこのため汪自身は從來通りハノイにあつて廣く全面的に統轄し香港上海を中心に同志等を南洋各方面に派遣するに決してゐる

因みに近來頻りに支那人間に流布されつゝある汪の上海行に關しては側近者は次の如き理由を擧げてこれを否定してゐる

一、佛印當局が現在示すごとき厚意は他に求め得ざること

一、テロ分子の蠢動益々活潑なる今日ハノイ以上の安全地帶は他になきこと

一、曾仲鳴夫人はまだ退院せず、生死を誓つた同志曾仲鳴の葬式も出さずハノイを去るが如きことは汪の人格の許さゞるところ、しかも各地に理解者漸增の傾向にある際汪が動くことは却つて誤解を招く惧れなしとしないこと

長崎第一區選擧

【長崎國通】長崎縣第一區再選擧は二日開票終了、その結果本田英作氏(政友)が當選した

佛ドンキ機バグダッド着

【バグダッド一日發國通】バリ=サイゴン間新記錄樹立を目指すフランス鳥人ドンキ氏は卅日午後三時卅分バグダッドに安着、少憩の後同四時カラチに向け第三航程翔破の途についた

訪日獨機香港着

【香港二日發國通】ドイツ訪日機ガブレンツ機は濃霧を冒して二日午後零時八分香港に到着した

偶語

現代科學の粹をつくした飛行機でも乘客が片寄ると運航を妨げひつくり返ることもある▼國家にしてもその通り國民が一方に偏すると運營を妨げることが尠くない▼最近の滿洲の狀況を見るに何處に行つても人が足りないことを歎く▼新國家の赫耀たる發展につれて多人數を要することは明らかであるが人的按排が非常に無統制である事が國策を阻害してゐる事實を見逃せない▼卑近な例を引くと消防署員には何人も自動車運轉の訓練を行ふ▼すると一人前運轉が出來る樣になると一錢でも給料の多い他の官廳に轉職する▼取つた方の官廳はよいとしても取られた方の官廳は非常な支障を來す事になる▼かうした例は到るところ枚擧に遑なく國政の上に大きな暗影を投げてゐるのである▼國都に展開された興亞國動大會は市民に感激と一層の覺悟を新にせしめた▼この感激と覺悟はその日一日ではない▼東亞新秩序建設の樞軸たるべき大使命に直面し歡喜勇躍一德一心の聖旨に則り東亞萬代の平和創建に殉ずる心構へは永久的のものでなくてはならぬ

社説

ヒトラー總統の演説

去る四月二十八日獨逸國會に於いてなされたヒトラー總統の演説の詳細が傳へられて來た。「世界大戰の結果一億五千萬の獨逸國民の權利は精神異常の政治家共によつて蹂躪せられ、獨逸民族は經濟的存在の手段を奪はれて四散せしめられてゐたのである」との言葉に始まるこの大演説は先づヴエルサイユ體制崩壞の歷史的必然性を說いてあますところがない。而して英國に對して「余が現在英國に對し提出し又將來も提出し續ける意向を有する唯一の要求は獨逸植民地の返還であるがこの問題が武力紛爭の原因となる謂れのないことは余の常に强調し來つたところである、英國にとつてこれらの植民地は無價値のものである、故に余は常に英國が獨逸の立場を諒解し得るものと信じ英國は自分に取つては何等價値なく獨逸にとつては世界の重要性を有するこれら植民地よりも獨逸の友情を選ぶと確信してゐた、植民地要求を除けば余は未だ嘗て英國の利益と衝突し或ひは英帝國を危殆に瀕せしめるやうな要求を提出した覺えはない」とその態度を明らかにしてゐる。この聲明の前に、英國がその對獨包圍政策をいかなる論理の下に押し進め得るかは今後の見ものであらう。ヒトラー總統はポーランド問題に關しても同國との間に不可侵協定を締結した所以を述べ更にダンチッヒ自由市の返還要求理由を說いてゐる。もとより英國とポーランドとの相互援助協定成立によつて前記協定の拘束力が失はれたことは理の當然であらう。

ヒトラー總統はまた明らかに述べてゐる。「獨逸政府の最高目的は日、獨、伊三國間に益々緊密な關係を樹立するにあるが、これは獨逸がこの三强國の自由と獨立の維持によつて文化の保有と一層正しい世界秩序の建設に對し最も强力なる要素と見做して居るからにほかならぬ」といふのである。防共陣の外に立つ諸國もこの事を銘記して置く必要があるであらう。

米國大統領の先般の親書に對していかに答ふるかが更に注目されたところであつた。總統は大統領の言が理想に奔つて現實を無視してゐることを指摘し、持てる國の大統領がこれまで獨逸の現實の情勢を無視して空想的理念を弄んでゐることを摘發してゐる。「余は先づ何よりも自國民に奉仕する決意を抱いてゐるのだ、余は外部からの脅威に對抗するため獨逸國民を政治的に統一し新しい國防勢力を擴充した、流血の慘を見ず大獨逸を再建した」と言へるときヒトラー總統は堅實にその足を地につけてこれを說いたのだと言ふべきであらう。この演說を通じて着實、實際的であつた所に獨逸の事實的飛躍が反映されてゐると言へる。

工部局の抗日取締 我要求と不一致

更に具體的方策考慮

【上海一日發國通】三浦上海總領事はフランクリン市參事會議長に對し租界內に於る抗日テロ、抗日言論取締及び國民精神總動員運動、抗日團體青天白日旗揭揚禁止等について最近數次に亙り嚴重なる要求申入れをなし來つたが、フランクリン議警長は去る廿九日わが總領事館に三浦總領事を訪問、別項のき新聞雜誌及び抗日團體取締に關する覺書を手交、誠意をもつてこれが實行に當るべき旨回答をなすとともに更に書翰をもつて租界內の抗日運動及び青天白日旗揭揚禁止等を行ふ旨回答をなし、廿九日附をもつて政治的諜報、反日的宣傳を目的とする結社及び運動を禁止する布告を發した、わが再三再四の要求の結果工部局では漸く右布告を發するに至り租界內における各種抗日宣傳運動の取締に乘出すべき意圖をはじめて明かにしたものであるが今回の工部局側の回答は未だわが方の要求に對して充分なるものでなくわが方では右取締の徹底を期し、その具體的方法について更に何分の處置を講ずる模樣である

總領事館發表

【上海一日發國通】在上海總領事館午後八時發表＝三浦總領事は四月十二日および廿六日の二日に亙りフランクリン市參事會議長を往訪し、租界內發行反日新聞雜誌の取締方を要求し置きたるところ四月廿九日フ議長は三浦總領事を來訪し、租界の治安維持に害あるが如き記事の揭載を今後一層嚴重に取締るべく各新聞雜誌に對しては既に直接警告を發したる旨および租界內の如何なる反日團體も發見次第これを彈壓すべく、その他租界內の治安を害するごとき新聞雜誌の發行および搬出入は嚴重にこれを阻止すべき旨および取締に關しては關係各國領事の協力をもとめ且つ各新聞社に對し警告を發したる旨の回答覺書を手交せり

【上海一日發國通】在上海總領事館午後八時發表＝三浦總領事よりフランクリン市參事會議長に對し四月廿一日附書翰をもつて支那側國民精神總動員運動の取締を要求したるに對しフ議長より三浦總領事に對し廿九日附書翰をもつて工部局は租界內における反日運動を禁止すべしとの日本側見解には同感なるをもつて近く告示を發する意向、また反日團體はこれを解散する用意ある旨及び反日運動乃至宣傳の目的をもつてする青天白日旗の揭揚を禁止すべき旨回答ありたり

山西南部の敵 完全に沈默す

一部は分散潰走

【臨汾一日發國通】四月攻勢最後の攻擊を開始せんとした敵は山西中南部各地に蠢動を開始したが、わが各部隊に機先を制せられ完全に沈默、一部は徹底的打擊を受け潰走せしめられた、戰況左の通り

一、卅日午前六時廿分劉家庄に敵部隊が來襲したので三原部隊の一部はこれに應戰東南方に擊退、引續き南里上の敵三百を討滅多大の戰果を收めた、三原部隊の他の一部は十時李曹村の敵四十二師の一部四百を攻擊、徹底的打擊を與へこれを潰走せしめた

二、曲村鎭自警團員は卅日江藤部隊協力、同地附近にあつて蠢動する第六百六十師第二戰區政治保衛團第九枝隊の三百を攻擊、これを東北方に擊退多大の戰果を收めた

三、後藤部隊は卅日東劉村及び同地東南方十キロの永固村、馬村、東牛村一帶に蟠居する敵遊擊隊三百を攻擊大打擊を與へて潰走せしめ附近一帶の掃蕩を完了した

名譽の戰死者

【南昌一日發國通】昨卅日午前十時謝阜市前面に逆襲し來つた敵大部隊に猛烈な反擊中の久保(健)部隊長(橫濱市保土ケ谷)は敵彈を受け名譽の戰死を遂げた

▼【南昌一日發國通】卅日午前四時頃〇〇附近にて奮戰中の東鄉吉虎少尉は敵彈を受け「無念」の一語を殘して壯烈な戰死を遂げた、同少尉は故東鄉元帥の甥で東鄉吉太郞海軍中將の三男である

南鄭空襲の戰果

確實に十六機以上擊墜

【北京一日發國通】廿九日午前南鄭上空に行はれた大空中戰における敵機數は我と交戰した十二機編隊の二編隊に加へて更に十數機があつたことが判明した、外村中尉ならびに原田軍曹の二機は敵機と激鬪を重ね彈丸盡きて各々われと敵を共に粉碎したものであり、わが編隊が擊墜した十一機は編隊長松下准尉機以下〇〇機の擊墜せるもので、このほか外村、原田兩機の擊墜したものは少くも五、六機あり擊墜の總計十六機を下らざることが確認された、なほ戰鬪中彼我の機體が非常に近接したため敵飛行士の顏が判然と認められたが、これはわが搭乘者の談によれば悉く外人であつた

支那敗殘兵 佛天主教會襲擊

【海州一日發國通】四月廿七日午前三時ごろ海州郊外にあるフランス天主教會に約五十名の敗殘支那兵が襲來して掠奪、暴行のかぎりを盡したがその際同天主教會の教師一名は腹部に匪彈を受け重傷を負ひ急を聞いて來援した日本軍の手により同宣教師は海州〇〇病院に收容せられたが、遂に同日午後二時死亡した、敗殘支那兵は遁走に際し他のフランス人宣教師一名をも人質として拉し去つたが、わが軍は目下これを急追中である、なほ教會側では日本軍のフランス教會に示した誠意ある態度に非常に感謝の意を表してゐる

平戰兩時における警備總動員の主體

協和義勇奉公隊の使命とその意義

協和義勇奉公隊及び協和青少年團の隊團旗授與式は宣詔記念日の佳日をトして首都新京において擧行された、昨年七月張國務總理は協和義勇奉公隊の結成に關し「現下內外の情勢に對應し一德一心、民族協和の我建國の理想に鑑み民族一體の義勇奉公心に基く警備動員並訓練を速かに完成すべし」との訓令を發し首都はじめ全滿主要地廿一地を指定して協和義勇奉公隊の自發的結成を慫慂した、爾來協和會中央本部においては指定地の協和會本部に指令し之が結成に力を傾け茲に全滿廿七地、廿七隊の義勇奉公隊の結成を見、隊旗授與式擧行の運びとなつたのである、これと同時に協和會においては眞正なる協和運動を展開するためには第二の國民たる青少年を獲得し、青少年團を結成せしめ、之に團體訓練を施し、この團體訓練を通じて協和精神を吹き込み思想堅固なる中堅國民を育成することゝなつたのであるが、之亦全滿にわたり夥しき數の協和青少年團の結成を見、協和義勇奉公隊の隊旗授與式と相俟ち、その時とその場所を共にしその團旗授與式が擧行されることになつたが全滿から參集せる青少年團代表の數は實に三千四百六十六名の巨數に上つてゐる、邦家のため洵に壯といふべきである、協和義勇奉公隊は國民各自の邦家に對する義勇奉公心の發露に基いて組織されたる協和會の指導下にある民間の自發的愛國團體である、と同時に平戰兩時における警備總動員の主體をなすもので、滿廿歲以上卅五歲までの壯年男子を隊員として編成される、從つて本隊員に對する團體訓練方針は平戰兩時を通ずる國民的警護能力の增進に主眼を置き、特に應急警護に役立つやうな警護訓練が施される譯である

□　□

次に義勇奉公隊と國家總動員の關係であるが、國家總動員には精神總動員、警備總動員資源總動員の三があり、この資源總動員についてはさきに國家總動員法の公布を見、法定化されたのである、協和義勇奉公隊の編成は警備總動員の素地を形成するものである抑々國家總動員に於ては精神總動員たると資源總動員たると將又警備總動員たるとを問はず、國民は平素より國家總動員の何ものたるかをよく認識し、十分に之に應ずる覺悟と準備をなすことが肝要である、協和義勇奉公隊結成の本旨も亦實にこゝに存する譯で本義勇奉公隊の訓練を通じ平素より國民に警備總動員の重要性をよく認識せしめ何時なりとも警備總動員の姿勢に移り得るやう準備訓練を施すのである、具體的には政府の樹立せる警護計畫に即應し得る所の警護訓練をうけ、且つ政府において行ふ警護訓練上の查閱をうけることになつてゐる、而して防衛法に基く警護即ち軍の行ふ防空又は警備に即應して消防、防毒、避難、救護その他の防護、燈火管制及これに關し必要なる監視、通信、警報等一般的防空並に交通線其他の重要なる施設資源の掩護警戒に從事する警備上の重大な役割が附與されてゐる、更に隊員に對する精神的訓育に於ては團體訓練を通じて健全なる國民としての精神教育が施されるのである、換言すれば義勇奉公隊員としてのこの團體訓練をうけることによつてはじめて協和精神の體得者、我が滿洲帝國の一員たるの資格が附與され、健全なる國民として公私の世界に益々活躍することが出來るのである

□　□

協和義勇奉公隊と青少年團との關係はこれまた微妙なる精神的關係を有するもので、わが滿洲國における總動員體制の基幹をなすものだと言ひ得やう、即ちわが滿洲帝國の人民は民族の差別なく男子滿十歲に至れば少年團に入り十五歲まで少年團員としての團體的精神の訓練をうけ、滿十六歲に至れば青年團に進み、滿十九歲まで青年團員としての團體的精神訓練をうけ、滿二十歲に至れば協和義勇奉公隊に編入され、警護訓練をうけ三十五歲まで隊員として自己の居住する地域の警護事業に奉仕するのである、最後に協和義勇奉公隊の最も深い意義は國家防衛における警護上の重大使命を荷負ふてゐること、およびその編成が義勇奉公の崇高なる精神の發露から自ら進んで隊員たることを志願せる愛國者によつて編成されてゐる點である、蓋し國家の興亡は匹夫と雖も責がある一國の繁榮、その躍進的發展は個々の國民のより鞏固なる團結によつてはじめて成し遂げられる、國に忠誠を缺いた國民によつてその國家が繁榮した歷史は史上未だ之を見ない、愛國心は國家繁榮の基いであり、義勇奉公の精神こそ愛國心の發露でありかつ又國民的團結力の强靱性を物語るものである、この意味からして義勇奉公隊の結成は國家的に意義深いものがある

敵遺棄屍六千百廿

四月中南支方面戰果

【廣東一日發國通】南支派遣軍發表＝蔣介石の四月攻勢において南支方面の敵もその兵力を增加し終始攻勢氣運が濃厚であつたので南支派遣軍は機先攻勢をもつて敵の企圖を覆滅し、再起困難に至らしめたが、四月中における彼我の損害左の通りである

一、敵に與へたる損害

確認せる遺棄死體六、一二〇負傷せしめたる見込數一萬數千鹵獲品(山砲二、速射砲八、機銃、小銃、拳銃各種彈藥等多數)

二、わが軍の損害

戰死一三五、戰傷三八九

河南淸化附近で敵三千潰亂

【懷慶一日發國通】廿九日の河南省淸化附近の討伐戰は最近にない猛烈なものであつた同日朝行動を起した〇〇部隊は原鐵牛部隊、皇協軍を混へて敵百六師約三千を漸次西北に壓迫し午後四時頃には淸化西方四キロの小部落許良に追込み富澤、鬼武、須藤の各部隊は東南西の三方から敵を包圍し通譯を派して降服を迫つたが肯んぜずなほも抵抗し來つたのでわれは遂に潰滅戰を決意、この地方の名物の竹が鬱蒼と繁るなかで亂戰、激戰を續けること四時間、敵は竹籔の影から機銃、手榴彈を亂射したが、われはものともせず遂には〇〇部隊までが突擊を試みる勇壯振りを示したゝめ、敵は二百餘の死體を遺棄北方山地に潰走した、本戰鬪で各務大尉等は手榴彈の破片創を負つた

各地の戰果

▽【北京一日發國通】山縣部隊の主力は廿四日歸德東南〇キロの會亭集に前進、周到に攻擊を準備したのち廿五日正午亳縣東方卅キロ龍興集にあつた新編第四軍の一千を包圍急襲し完全にこれを潰滅した、敵死七百五十、捕虜百、わが損害僅かに負傷十

▽【徐州一日發國通】わが澤田部隊の根本隊は廿六日午前三時牛體縣(微山湖西方)東南方廿キロの棲山において四月攻勢順調との逆宣傳に蠢動する約一千の敵匪が南門より手榴彈を投じ城內を攪亂せんとしたので一齊にこれを攻擊、機銃掃射の雨をあびせ寡兵よく敵に潰滅的打擊を與へた、敵死二百五十、わが方戰死一、負傷一

▽【天津一日發國通】北部冀東地區に殘敵掃蕩中の時崎部隊は去る四月廿八日正午頃任邱東方十六キロ俄佛堂において第八路軍系共產軍七、八千と遭遇、一晝夜にわたる激戰の後大打擊を與へた、敵遺棄死體五百

滿鐵一萬粁完成

記念事業決定 各地で盛大な祝賀式

本年度九月下旬を期して完成の滿鐵鐵道一萬キロ記念事業については一日午後二時より滿鐵總局において佐藤總局長伊澤理事以下關係者出席のもとに第一回委員會を開催、その內容を決定、式典當日を目指して萬端の準備を行ふこととなつた、祝賀催しは何れも時節柄自肅自戒を圖り差當つての經費は三、四十萬圓程度にとめる筈であるが、主なるものは左の如し

一、一萬キロ祝賀式は奉天を中心に各鐵道局所在地に於て擧行

一、殉職社員慰靈祭を擧行

一、殉職社員の遺族に記念品を贈呈

一、元社員並に社外の建設功勞者の表彰

一、鐵道建設秘話の刊行

一、滿洲交通史の編纂(本年より三ヶ年繼續事業とする)

一、一萬キロ早廻り競爭の實施

一、鐵道警備のため殉職した軍警の慰靈祭並に現地記念碑の建設

一、社員並に社外關係者に記念品を贈呈する

一、交通博物館を新設し現在の北奉天驛舍(元瀋陽總站)の改造を行ひこれを使用して漸次その內容の整備を圖る

またこれと同時に式典當日はラヂオ放送を交通部大臣並に大村總裁の放送局に依賴する外記念繪葉書の發行、記念スタンプその他滿洲國からの一萬キロ記念切手の發行方依賴等非常時に意義深い一萬キロ完成事業を盛り澤山に行ふ筈

海鷲、中南支猛爆

【上海一日發國通】艦隊報道部一日午後四時發表＝

△中支方面

一、有力なるわが海軍航空部隊は卅日午前十一時卅五分大擧して湖南省寶慶を急襲し同地の軍事施設を爆擊、これに大損害を與へ一部より火災を生ぜしめたり、なほ歸途午後十二時十五分頃一部隊は寧鄕を爆擊して全機無事歸還せり

二、同じく他の一部隊は湖南省西部水陸交通の要衝たる辰溪を午後零時頃急襲、同地の軍事施設および大型倉庫に多數命中彈を得、三ヶ所より火災を起さしめ甚大なる損害を與へたり、本爆擊行動において辰溪南西約三哩に倉庫群を發見し、これまた爆擊を加へ倉庫群に多數命中彈を得ると共に市西側工場に雲集せる軍用汽艇、ジャンク群の一部に命中彈を得て相當の損害を與へたり

三、廿九日來南昌南方地區の陸軍作戰に協力せる海軍航空部隊は卅日もまた陸軍部隊に協力、敵遊擊司令の所在地と目せらるゝ幽蘭市を徹底的に攻擊すると共に青山湖附近の偵察攻擊ならびに高安方面の偵察攻擊を實施せり

△南支方面

廿八日に引續き有力なる航空部隊は廿九日浙江省南部の水陸交通の要衝たる臺州および溫州方面の偵察攻擊を實施し敵に甚大なる損害を與へたり即ち第一次臺州方面攻擊隊は臺州港灣の積荷および倉庫群を爆擊、倉庫四棟を大破し積荷に相當の損害を與へたり、なほ海門下流の藥莢倉庫は燃料庫なりしもの ゝ如く銃擊に依り爆發猛烈に炎上せり、第二次溫州方面攻擊隊は溫州方面後方の製材所を爆擊、大半を炎上せしめ大甚なる損害を與へたり

新嘉坡抗日團體 又邦人襲擊

【シンガポール一日發國通】シンガポール抗日團體の活動は最近頓に盛んになつてゐるが、卅日午前抗日團體の一味は日本人小學校改築工事に從事中の支那人苦力を襲擊し、苦力一名の負傷者を出した、更に卅日正午頃ブワキアチにある支那人經營のボーキサイト鑛山に支那人抗日分子十六名が三隻のボートに分乘して突如襲擊し來り、手に手にピストルをもつて五十名の苦力に對し「軍需品ボーキサイトを日本人に賣るのはけしからぬ、仕事をやめねば射殺するぞ」と追ひ散らし作業機械を破壞した上、鑛石輸入のため同地に出張中の日沙公司石崎主任ほか邦人三名を脅迫した急報に接し警官が急行した時はすでに暴漢はボートでシンガポール方面に逃げ去つた後であつたが、その後またも襲來して邦人三名に重輕傷を負はせたとの噂があり安否が氣遣はれてゐる、右に關しシンガポール帝國領事館はシンガポール當局に對しテロ團の取締りと邦人の保護方を要求した

陸軍參謀長會議

【東京國通】陸軍では二日より五日迄左記事項につき參謀長會議を開催

一、五月二、三日午前九時より陸軍省で參謀本部所管事項

一、四日並に五日午前陸軍省所管事項

一、五日午後及び六日教育總監部所管事項

滿鐵辭令

大連ヤマトホテル事務主任　林 喜一郎
大連ヤマトホテル支配人代理兼務を命ず
大連ヤマトホテル支配人 副參事　田中 芬
北支事務局勤務を命ず(四月十六日附各通)
撫順炭礦總務局人事課長 副參事　坂口 遼
撫順炭礦青年學校長兼務を命ず
撫順炭礦庶務課長兼撫順炭礦青年學校長 參事　梅本 正倫
兼務を免ず(四月一日附各通)
總裁室 副參事　池田 誠次
上海事務所勤務を命ず(四月廿八日附)

日銀幹部異動

【東京國通】日本銀行では一日附人事異動を行つたが主なる者左の如し

檢查部長(株式局長)　柏木 純一
檢查役(金澤支店長)　岩坪 友至
檢查役(國庫局次長)　鶴原 浩二
審查部長(參事)　宗像 久敬
參事上海駐在(神戶支店長)　下村 如道
參事(外國爲替局調查役)　岡崎 嘉平太
考查部長(檢查役)　一萬田 尙登
株式局長(小樽支店長)　黑川 淸雄

ロックフェラー財團代表更迭

【東京國通】ロックフェラー財團東洋代表としてわが公衆衛生の上に寄與して來たT・B・ブランド氏は今回任を解かれて四日印度に赴任することになりその後任として米本國からバルフォア博士が來任兩氏は一日午前芝の公衆衛生院々長室で事務引繼ぎをなし本年度派遣の研究留學生等につき協議を行つた

オ大會組織委員に永井松三氏

【東京國通】缺員中のわがI・O・C後任は一日午後下村會長、末廣理事長等が前I・O・C副島伯と協議の結果永井氏を推薦するに決定、その結果永井氏も正式に就任を受諾したので來る六月六日開催されるI・O・Cロンドン總會に永井氏を代表として派遣することゝなり同氏は來る十一日橫濱出帆の龍田丸で急遽ロンドンに向ふことゝなつた、仍つて體協では直ちにI・O・C委員長バイエ・ラツール伯宛下村會長の名を以て嘉納翁後任として永井松三氏を推薦する旨打電、副島伯からも同時に適任なる旨の推薦文を打電した

佐々木副總裁

佐々木滿鐵副總裁は十四年度新規社債(第二回分)發行その他中央との間に懸案となつてゐる諸問題に關し折衝のため來る五日頃上京することゝなつた

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

街角の怪物

(芝の生)

サテ諸君！街角の怪物と言つた丈ぢや分る人も少いだらうと思ふが、愚生の言はんとするのは主に、新市街方面の四つ辻にある丸い廣告塔を指すのである。

この怪物も使ひ方に依つては中々人目を引き濫立する群少看板類を防ぐのだが何しろ現在のは風雨に曝され色あせ今にも泣き出しさうな、あはれな存在だ。

加ふるに最近は一般の掲示には使用させず市の掲示板に使つてをられる様だが之が亦榮え行く國都に比較して一層忘れられて行く淋しさにする原因だと思ふ。

第一に市街の美觀を害ねる事甚だしい、次に建設位置が悪い爲透視が困難である。

外國の例を採る迄でもないが、現に滿洲でもハルビン當りでは比較的この種廣告塔には成功してゐる様である。

市の御偉方よ頭をひねつてどうかこの怪物の厚生運動に乘り出して下さい。

三月中輸出入合計 一億七千四百萬圓

入超六千百萬圓餘增

經濟部調査による三月分貿易概況によれば、輸出七千四百卅九萬九千圓、輸入一億五十八萬六千圓で二千六百十八萬七千圓の入超となり、前年同期に比し千六百五十萬三千圓の入超增を示してゐる、これは輸出における豚毛、マグネサイト等の輸出減かあるが、その他輸出品は大體保合傾向なるに反し輸入品においては繰綿、鐵鋼、皮革及び毛皮、綿織物を除き全面的に輸入量の増加せるに因るもので、米及び籾、小麥粉、葉煙草、木材、人繊織物、機械及び裝置等何れも前年同期に比し二倍以上の増加を示してゐる、特に食料品、纖維關係、重工機械部門の輸入増加せるは注目される、詳細左の如し(單位千圓、△印入超)

△輸出入國別(括弧内一月以降累計)

國別	輸出	輸入	入出超
日本	四六、六四一	七八、三八七	△三一、七四六
	(一四四、三七一)	(二四二、〇二一)	(△九七、六五〇)
支那	一四、一三三	四、八一九	九、三一四
	(三六、〇五五)	(二六、八七二)	(九、一八三)
英領印度	—	三、四四三	△三、四四三
	(九)	(八、八三四)	(△八、八二五)
獨逸	六、二四七	四、四九〇	一、七五九
	(一七、七二三)	(一〇、一六九)	(七、五五四)
英吉利	一九七	七九七	△六〇〇
	(一、一六九)	(一、二六〇)	(△九一)
北米合衆國	一、四三八	三、一八五	△一、七四七
	(四、五五六)	(二一、七二八)	(△一七、一七一)
合計	七四、三九九	一〇〇、五八六	△二六、一八七
	(二二五、一九六)	(三二二、五九〇)	(△九七、三九四)
日本を除きたる第三國計	一四、六二五	一七、三八〇	△二、七五五
	(五四、七七〇)	(五五、六七七)	(△一、〇七三)

△輸出品目別(單位千圓)

品目	本月分	前年同期
大豆	二四、三一九	二五、六五八
粟	一、六〇一	一、一五七
高粱	一、四〇八	一、八四〇
落花生	七一三	一、三七八
大麻子	三二八	四二六
△輸入品目別		
大豆粕	九、八四二	九、〇六九
大豆油	三、〇五一	二、二〇六
豚毛	四〇六	九五〇
野蠶糸	一、五五五	九九七
マグネサイト	二四二	四八
生ゴム	四九六	一六一
米及籾	一、五三四	一二三
小麥粉	二、一四六	六九三
葉煙草	一、二四〇	—
木材	二、五一一	一、一九九
繰綿	三八四	一、七五三
綿織物	九九七	一、〇〇二
人繊織物	五、六五八	二、三三五
機械及裝置	二、四八二	四、三三三

四月中旬 貿易概況

輸出入合計七千七百萬八千圓

經濟部調査＝四月中旬における貿易概況に依れば輸出二千七百三萬圓、輸入四千九百九十七萬八千圓で差引二千二百九十四萬八千圓の入超で前年同旬における入超一千百四十一萬一千圓に比し千百五十三萬七千圓の入超增加である、一月以降累計においては輸出二億九千二百四十六萬五千圓、輸入四億一千六百四十九萬四千圓、差引入超一億二千四百二萬九千圓で前年同期累計における入超四千二百八十四萬一千圓に比し八千百十八萬八千圓の入超尻增となつてゐる詳細左の如し(單位千圓、△印入超)

△主要輸出入國別

國別	輸出	輸入	入出超
日本	一七、四〇六	三九、〇六九	△二一、六六三
支那	七、八二三	六、五七〇	一、二五三
英領印度	—	二、〇八七	△二、〇八七
ドイツ	二二〇	七一三	△四九三
北米合衆國	三三九	七四四	△四〇五
合計	二七、〇三〇	四九、九七八	△二二、九四八
日支を除きたる第三國	一、八〇一	四、三三六	△二、五三五

△重要品種別

「輸出」

品名	日本	支那	其他	計
大豆	三、〇六三	一、〇六五	九八八	五、一一五
粟	一、四〇六	三五一	—	一、七五七
高粱	六三七	五七八	—	一、二一五
大麻子	四三〇	—	一〇	四四〇
大豆粕	二、三七六	一、五八四	九九	四、〇五九
再輸出計	三五二	二、〇九八	一六	二、四六六
その他計	一七、四〇六	七、八二三	一、八〇一	二七、〇三〇

「輸入」

品名	日本	支那	其他	計
生ゴム	一三	—	一六六	一七九
米及籾	四〇四	—	—	四〇四
砂糖	一、〇二〇	—	—	一、〇二〇
葉煙草	二三七	二〇七	—	四四四
蓆及蓆地	一三一	二二三	—	三五四
綿織物	二二二	—	—	二二二
毛織物	一、〇六一	—	—	一、〇六一
人繊織物	二、一九三	—	—	二、一九三
鐵鋼	三、七七六	—	二二	三、七九七
其他計	三九、〇六九	六、五七〇	四、三三六	四九、九七八

華興商業銀行創立

維新政府聲明書發表

【上海一日發國通】維新政府は華興商業銀行創立に當り大要次の聲明書を發表した

本政府成立以來既に一年有餘中支那地域の秩序回復と經濟復興が着々その效を收めつゝある時、こゝに華興商業銀行の設立を見たるは衷心より慶賀に堪へざるところなり、惟ふに現在中央、中國、交通、農民等の發券銀行は悉く蔣政權の政治的、軍事的目的に左右せ■れ銀行の經濟的職能を忘却し民衆の金融上、經濟上の利便は全く杜絶せられをるものといふも過言にあらず、これに加ふるに蔣政權はその誤れる抗戰思想のために民衆の富を蕩盡して省みるところなく金融機關の內容は日に惡化の一途を辿り今や極端なる濫縫扮飾により僅かに餘喘を保ちをるに過ぎず、而も蔣政權の沒落の明かなるは火を見るに等しく、從つて金融通貨機構の崩壞よりする災禍を思へば眞に慄然たるものありこゝにおいて適切な集團の必要は焦眉の急といはざるべからず、これ華興商業銀行を設立し新通貨を發行せしむる所以である、本銀行はその設立の趣旨よりして純粹なる經濟本位の商業銀行にして主として貿易通商につき金融の圓滑を圖り、以て民衆の經濟的伴侶たらんことを念願するものにして本政府はその重大なる使命に鑑み本銀行をしてあらゆる政治的考慮乃至干渉より獨立せしめ堅實なる發展を期するものなり、而して本銀行の發行すべき新通貨は常に自由に外貨に兌換せらるべきものにして本政府は責任をもつてその價値の安定性を確保しこれにより不當なる政治的壓力の下にその將來に全然信を置き得ざる法幣を取引の用具とするため不斷の不安裡に置かれる民衆の經濟的利益を保護せんとするものなり

新銀行創立

數日來相場に影響

【上海一日發國通】新銀行の創立は既に外銀筋でも薄々感づいてゐた模樣で、その影響についてはこの數日來相場に織込まれてゐたと云はれるがその後法幣の先行不安に基礎を置くものと思はれる外貨先物買が增加し對英七月物は七片一六分ノ三と先週半頃に比し一ポイント方引緩み對米七月物も一五弗八分ノ七とこれまた一ポイント方低落した、しかして新銀行に對する外銀側の觀測もまちまちで一部は確かに法幣に對し惡影響を與へるもので、この數日來の軟調は本日の軟勢に拍車をかけたとみてをり、他方では本日の外貨需要は先週の輸出手當の繼續で別に目新しいことではない、新銀行の創立はその趣旨を見ると極積的に法幣を壓迫するものとは思へないから爲替市場はこれによつて急な變化を來すやうなことはあるまいとしてゐる向もあるナショナルシチー銀行等も當分は法幣との急激な對立角逐を避ける模樣だからその影響が直ちに市場に現れるやうなことはあるまいと觀測してゐるといはれる

競馬

興亞國動大會景氣

渦卷く人出の第五日目

新京國立賽馬春季第一次レースの第五日目はこゝにも興亞國動大會の意氣を見せて大入滿員の盛況を呈し、中穴、小穴續出の好景氣に穴黨天下を謳歌、後半競馬の五、六、七日の三日を殘し頗る好況裡に幕となつた

△　△

當日に於ける穴配を擧げると第一レースに新大隆單配十七圓六十錢とトップを切り、第四レースに新勇十四圓二十錢同レース撫順天榮複配二十八圓九十錢、第五レースに丹金の複配二十六圓二十錢、第九レースに甲子の複配二十一圓四十錢、同レース第二淡桂三十圓十錢の複配と續いて第十レース、ハンデーキヤツプには華王十六圓二十錢、第十一レースに安東光泉單配四十一圓三十錢、第十二レースには又單配二十七圓五十錢、第十三レース〆に磯千鳥十七圓九十錢をレース毎に好配續出の光景にさすがのフアンも呆氣氣味の態であつた

△　△

第十二レース各抽方向變換二〇〇〇米に於て撫順伊勢の上原口騎手、午隆の內村騎手落馬上原口騎手は幸ひ負傷を免れたが、內村騎手は大腿部を骨接し、直ちに興安醫院に擔ぎ込み手當を加へたるところ全治四週間の見込みである

△　△

當日に於ける成績は左の通りである

▲天氣晴　馬場良
▲入場人員　三、七五七名
▲馬券賣上高　一五四、八〇〇圓
▲ガラ賣上高　二四、八二〇圓

五日目成績

△第一競馬(一、八〇〇米、六頭)
1新大隆(二分三六秒四)2榮幸、3若登美、4福命
配當＝單一七圓六〇錢、複1六圓、2五圓四〇錢、搖彩票1五六圓三〇錢、2一四圓、等外四圓四〇錢

△第二競馬(二、四〇〇米、三頭)
1金大川(三分四二秒三)2奉天飛勝、3大江戸、配當＝單九圓八〇錢、搖彩票1一一三圓、等外一四圓一〇錢

△第三競馬(一、八〇〇米、一二頭)
1華泉(二分二一秒四)2瑞鷹、配當＝單六圓、搖彩票1一六二圓、等外四〇圓五〇錢

△第四競馬(一、八〇〇米、八頭)
1新勇(二分三一秒一)2睦月、3撫順天榮、4鵬鯤、配當＝單一四圓二〇錢、複1七圓七十錢、2一一圓、3二八圓九〇錢、搖彩票1八九六圓、2二五六圓、3一二八圓、等外三一圓三〇錢

△第五競馬(一、六〇〇米、一〇頭)
1一先(二分二三秒一)2彰、3丹金、4九十九、配當＝單一〇圓五〇錢、複1五圓五〇錢、2五圓九〇錢、3二六圓二〇錢、搖彩票1九六七圓六〇錢、2二七六圓四〇錢、3一三八圓二〇錢、等外四九圓三〇錢

△第六競馬(二、〇〇〇米、一四頭)
1撫順國光(二分四〇秒一)2出輪、3金進、4大連命東、配當＝單八圓四〇錢、搖彩票1四一八圓一〇錢、等外三四圓八〇錢

△第七競馬(一、八〇〇米、一一頭)
1鵬勇(二分三三秒二)2第三連寶、3濱龍、4新京勝利、配當＝單七圓七〇錢、複1五圓六〇錢、3六圓三〇錢、2一〇圓九〇錢、搖彩票1一、一二〇圓、2三二〇〇圓、3一六〇圓、等外五〇〇圓

△第八競馬(一、八〇〇米、四頭)
1青鷹(二分三〇秒)2興亞、3玉鹿毛、4玉麒麟、配當＝單七圓六〇錢、搖彩票1四八〇圓、等外四〇圓

△第九競馬(一、八〇〇米、一二頭)
1朝日櫻(二分三八秒一)2甲子、3第二淡桂、4菊香、配當＝單一一圓五〇、複1七圓六〇錢、2二一圓四〇錢、3三〇圓一〇錢、搖彩票1一、二一八圓五〇錢、2三四八圓一〇錢、3一七四圓、等外四八圓三〇

△第十競馬(一、八〇〇米、六頭)
1華王(二分二七秒三)2伊呂波、3鞍山藤、4大風、配當＝單一六圓二〇錢、複1八圓五〇錢、2一六圓五〇錢、搖彩票1五八八圓八〇錢、2一四七圓二〇錢、等外四六圓

△第十一競馬(一、八〇〇米、六頭)
1安東光泉(二分二三秒)2華洋、3新京若鷹、4奉天飛走、配當＝單四一圓三〇錢、複1一七圓六〇錢、2一〇圓、搖彩票1五八一圓六〇錢、2一四五圓二〇錢、等外四五圓四〇錢

△第十二競馬(二、〇〇〇米、一五頭)
1東駒(二分四九秒二)2日本神風、3武勇、4公山、配當＝單二七圓五〇錢、複1一〇圓一〇錢、2六圓三〇錢、3六圓七〇錢、搖彩票1二六四圓八〇錢、2三三二圓八〇錢、3一六六圓四〇錢、等外三四圓六〇錢

△第十三競馬(一、六〇〇米、一四頭)
1磯千鳥(二分二四秒一)2第二濱龍、3盤古、4三七當、配當＝單一七圓九〇錢、複1六圓九〇錢、2一二圓七〇錢、3五圓七〇錢、搖彩票1一四二圓四〇錢、2三二六圓四〇、3一六三圓二〇錢、等外三七圓

手形交換所四ケ所指定

司法部では康德四年司法部令第二十一號手形法第八十二條及び小切手法第六十七條の規定に依る手形交換所を左の通り指定、五月三日司法部令をもつて公布、即日施行した

名稱	駐在地
新京手形交換所	新京特別市
奉天手形交換所	奉天市
營口手形交換所	營口市
安東手形交換所	安東市

商況欄 (二日後場)

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	一三〇〇	一三〇〇
大新	六四四〇	六四五〇
新東	一二四五〇	一二四二〇
滿業	七二九〇	七三〇〇
鐘紡	一四四八〇	一四四八〇
滿鐵	—	—
同新	七五〇〇	七五四〇
土木	—	二一九〇
豆新	—	—

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	一三五〇〇	一三五〇〇

家庭

木の芽時となれば 悩みの吹出物 ニキビ・ハタケ手當法

春は吹出物の時期と昔から云はれてゐますが、何故春になると多いか？これは人間の皮膚は四季に依つて常に皮脂の分泌が異り、冬季は最も分泌が少いが、春から夏にかけては最も多く分泌する、その爲に種々の黴菌や汚れが付着し易い上に、温度も黴菌が繁殖するのに最も適當なために春は最も吹出物に悩まされ易いといふ譯なのです、さて春先に最も多いのはニキビとハタケです

=ニキビ=

先づニキビは皮脂腺の發達した個處に多く出來ます、即ち顔面の他に背中等に多く出る場合もあります。

（原因）は前述の如く皮脂や汗等の分泌物が毛孔に溜り更らに外部から菌が付着して炎症化膿を起して生ずる場合と、胃腸障碍が因で醗酵物が皮脂腺から排泄される爲に生ずる場合等の外にホルモン關係が原因で生ずること多いのです。また思春期に特に多い理由は、少年時代よりも皮膚が發達して來て脂肪が増え、水分が少くなつて水分の發散が塞がれることが主な原因となります。

（豫防）としては常に皮膚を清潔にし、胃腸を整へ、排泄を促進させることと及びマッサーヂに依つて皮膚の硬化を防ぎ、脂肪の分泌を促すことが必要で、無精すると忽ち現れて來ます。

（療法）としては硫黄劑、レゾルチン等の塗布薬を用ひ、皮脂腺の細胞に直接の作用を與へて分泌を制限する外に、紫外線療法も効果的です。

=ハタケ=

ニキビの次に婦人に最も多いハタケは矢張り皮膚に外部から汚垢が付着して濕疹を起したり、或はタムシ菌が繁殖した場合の一つの症狀です。從つてアレ症よりもむしろ脂性や汗性の人に多く生じます。

（豫防）としては洗顔をよく行つて脂肪や汚れを溜めない事、消毒作用のあるアルコールの入つた化粧水を用ふることが必要です。

（治療）には硫黄劑、サリチール酸アルコール等の塗布劑又は石英燈療法を行ふと効果があります。

七寸咲朝顔の無代配布

岡山縣邑久郡長船園藝試驗場朝顔部は送費袋代十五錢で左記の名鑑付昨夏記錄七寸咲朝顔種子を何人にも配布する　夕風の海＝汪七寸、雲井の夢＝六寸八分、東亞の輝＝正七寸、聖戰の響＝六寸九分、舞衣＝七寸一分其他共二十種あつて、外に巨大輪夕顔は一袋十錢なる由

頰紅一つで 立體美のお化粧

平面的なお顔でも、立體的に見せることのできるのは頰紅の使ひ方一つにありますが、頰紅を巧く立體的に使ひこなすには、濃淡二色の頰紅を用ひますとが秘訣です、先づ初めに淡色の頰紅を頰全體に廣くぼかし、また目の周り鼻の洞際等もこの淡色で薄くぼかします、それから御自分の顔に應じたところだけ（例へば頰の上部なり下部なりを）濃い色の頰紅をつけます、これは血色の惡い人や顔の瘦せた人には特に効果的な方法ですが、注意すべきことは、二色の頰紅は成るべく同色系統の濃淡色、又は同色でなくとも餘りチゲハグな色を用ひないことが肝腎です

連載漫畫 オテンキメロチャン　長崎拔天 作

チユウチヨウムソウノワガヘイハー
オヤッコンドハコドモノコエダ
キヤッ
コワイッ
コンドハホントダ
キヤッ
かしや

奧様の台所讀本 調理の心得

◇……毎日のお料理の際氣をつけて調理するのとしないとでは、榮養上からいつても、消化の點からいつても隨分と違ひます、例へば魚を鹽燒きにしますのに、鹽をして時間が經つてからよくお燒きになりますが、鹽をして時が經つと魚が堅くなります、つまり蛋白質が引締るからです

◇……その堅くなつた魚で燒いたものは、鹽をしないで燒いた魚よりも消化が惡くなりますから、鹽をするなら燒く直前にパラパラとふりかけるか、燒いた後に鹽をつけるかした方が消化のためには宜しいのです。

◇……又カレヒを召上るのにわざわざ皮をはいで頂き、又子供等にも白い身だけ取つて食べさせる人がありますが、あの皮にはヴイタミンBが含まれてゐるのです。

◇……離乳期にある子供だとか、特別に消化の良いものを取る樣な場合でないならば、皮も身も一緒に食べさせる方が一つの食品で色んな榮養價をとれる事になります。

◇……豆腐は消化が良いからといつて、長い間煮たのでは蛋白質が固まつてしまひますから、却つて不消化なものになります、丁度玉子の半熟が一番消化の良いものであるやうに、豆腐にもその消化時があるのです、煮立つてゐる汁の中に豆腐を入れますと、一旦沈みます、それが浮上つた時が一番消化され易い煮え加減であり、同時に味も良い時です。

春の美容第一課 洗顔と化粧料は？

陽春の光りを浴びて生き生きと甦り、これから初夏にかけ一層魅力的な美しさを増しますが、その反面には生活力の旺盛から内分泌があり、顔は所謂

顯皮に なつて參ります　又春とか初夏とかは黴菌が皮膚の上にとゞまり易く、その黴菌を育てるのに適當の温度を肌が持つてゐます、さういふところへ持つて來て埃が多いので、折角美しい肌も、吹き出物やニキビに苦しめられます、それを防ぐには皮膚を綺麗にすることが第一條件であります

つまり 化粧料の層を顔に殘さぬことと、例へばバニシングクリームなどを使つてその層を殘しておくと、知らず知らずの間に埃が溜つて、美しい顔を荒します、それ故外出先きから歸つて來ましたら着物を脱ぐと同時に洗顔を忘れてはなりません、それには水に近いぬるま湯で石鹸を溶かし、輕く洗ふ程度で結構です、その後へ藥局法のペルッ水を倍に薄めてつけます、この場合混濁した

化粧水 は避け、水樣の透明な化粧水を使ふやうにしたいものです

そして暫く皮膚を休めておき、夜分お風呂へ入つたら榮養クリームかコールドクリームを塗つてから就寢します

お風呂に入らぬ時は、顔のあかをもう一度よく落してからやはり榮養クリームかコールドクリームをよく塗り込んで寢みます、これは皮膚を保護するための就寢時の手當であります、次はお化粧ですが、これからは

外界が 明るく朗かですから、それに調和した方法を考へたいものです、ふだん洋裝の方とか學生上りの化粧に余り慣れない方は、白粉を使はずに口紅頰紅だけで濟ますのがよいでせう、これは健康化粧といつて、ピチピチして新鮮な魅力的なものです

和服の方はコールドクリームを極く少量顔に塗り、それから粉白粉を叩き込みます更にバニシングクリームをもう一度塗つて、最後に粉白粉で思ふまゝ化粧するのです

體裁ではない 食前食後の注意書 薬を飲む時の注意

食 前、食後、食間といふのが普通の藥の飲み方であるが、また就寢前空腹時、頓服などの用ひ方もある、このうち食前と云ふのは食事の前三十分から十五分位前にのむ法で、一般に食慾を増進させる藥に適してゐる。

つまり酸味や苦味、芳香のあるものは胃壁を直接間接に刺戟して胃液の分泌を促し、アルカリ性を嫌ふ等にも適し、ヴイタミン劑も食前がよろしい。

食後に服むにはやはり食事の後三十分程してからのと、食後すぐ用ひた方が有効なのもがある。

健 胃劑や胃腸を強く刺戟する藥に適し鎭痛劑、解熱劑、ブロム化合物の樣な鎭靜劑、油劑等もこの用法である。次に食間服藥は、食事と食事との間に服むもの、食事をとりながら服藥する謂ひではなく胃の内容が半減した時に用ひる。食前に服みたくない場合にはこの食間服藥を選ぶわけである。就寢前にとる藥は例へば催眠劑とか鎭靜劑、緩下劑などで催眠劑を服むと二三十分で利いて來るが

こ の期を過ぎると藥は排泄されだすから利かなくなる、從つて服用後にはすぐ燈を消して眠りを待つやうにしないと催眠の意味がない。

空腹時に使ふのは主に驅虫劑下劑で、この驅虫劑は何れも絕食を要するが、減食してから服むのもよい。頓服藥は一回だけ用ひるものでアスピリンとか催眠劑の場合である。

古 い藥が殘つてゐるから、廢物利用といつて變色したり水氣を含んだものは避ける必要がある、二日分とある時は二日間、一週間分とある際には此期間内に用ひたい、服み忘れた場合は別に愼てゝ服まずに食前藥ならば次の食前に忘れずに服めばいゝのである

母を訪問記 新京商業旅行通信

阿蘇——門司

阿蘇五岳の中岳を指呼の間に羊腸たる山道の火口探勝自動車道路を、四台のバスは喘ぎ喘ぎ芋蟲の如く輕いガソリンの匂を山裾に殘しながら這つて行く。峻峰で、專ら登山で有名な、鋸齒狀の怪奇峰、根子岳は悠久數千年の歴史を物語り、何事かを語示すべく樣にそゝり立ち、見下す彼方の外輪山の屏壁、天然自然の抱擁に眠る宮地の町は靜かだ。周圍三十里に垂んとする壯觀な外輪山の眺望は、滿洲の平凡な景色に比し刺戟を與へるものである、雄渾な筆致の日本畫の樣な新しい感覺を緜繹双眸におさまる山腹より感じた。下車してからは合力を先頭に、强い風と戰ひ乍一歩一歩熔岩を踏み、火山灰を踏み、第三火口へと向ふ、苦しい。相當强風と濃霧だ、自然と人間の挑戰だ、第一火口へと向ふ、なだらかな坂は熔岩を交へて果しなく續き、標識塔が霧の中にぽーと黑い影を表はした。殘念なことに火炎、天に沖する噴煙、萬雷の如き鳴動は見聞しなかつたがその噴煙の凄絕な樣は想像される。下山する頃に噴煙がそろそろ顔をあらはしかけた——

谷千城と西南の役を思ひながら、肥後の麗しい田園風景を車窓外に見て、熊本で乘換へて、午後八時過博多到着、雨がアスファルトを洗ふ街をゆく、二つの光芒が雨に一層輝いて見えた、公休日の爲か商店街はひつそりとして、感じは好くなかつた。態度の上で九州人の素朴さには感心した

×　×

門司へと向ふ、東洋一の雁巣飛行場を遥かに望む、視野に開く黑樹、屹立する大煙突、新日本のシムボル、重工業都市を左右に見る、戰時體制にて職工の顔も緊張し、活々と輝いてゐた。

門司——新京

瑠璃色の空、青々とした海、大きくかすかに響く汽笛の音さうかと思ふと金屬をこすり合はせた樣なはしけ——旅行にすつかり疲れてしまつた僕等にはどんなに元氣を恢復させてくれた事だろう。やはり僕達はもう滿洲ののんびりした大陸でなければ駄目になつたのだらうか。さうだ、私達はもう純然たる滿洲つ子になつてしまつたんだ、十二時、ドラの音も別れ惜しげ、螢の光をきゝながら、あの白いハンカチーフの舞ふ門司の埠頭にさよならをする。

長かつた三週間の旅行、今から考へて見れば、夢か幻としか思はれない。春雨に濡れながら見た嚴島——土砂降に降られながら登つた比叡山——昔から歌に唱はれた景色のよい箱根——德川家康を祀る日光の日覺るばかりの裝飾——夢見る都會東京、都市の豪華版とでも言ふか、東京を忘れる事は出來ない、青い灯赤い灯のちらつく大阪道頓堀又は心齋橋、追憶を辿れば限りない思ひ出が次から次へと湧いてくる、船はいつしか門司の港を後にして、あたりに見えるのは遠く浮ぶ島々と水平線だけだ、金色の夕日が美しく命波、銀波をつくる、汐風に撫られてはつと我にかへる、船が少し搖れだした樣だ。

玄海灘近くなつたせいであらう、退屈な船の中、食事と友達の五月蠅いアコーデオンとマンドリン、ギターの合奏しか耳にはいらない。十九日いよいよ朝、陸が見えるの譯に甲板に出て見る、見えるのは遼東半島であらう。いよいよ滿洲なんだ、八時、波もおだやかに我等を乘せた「うらる丸」はしづかに大連港に横づけになる、久しぶりに見る大連埠頭に懐かしさと嬉しさとがこみ上げて來る、すぐ大連驛に行つて稅關の檢査を受け、十時の「はと」に乘る、澤山のお土産と豐富なエピソードを積んだ列車は新京に向つて急ぐ、午後八時無事新京に到着した、樂しかつた旅行も終つてしまつたと思ふと、一度に疲れが出た樣な氣がした、此の長くて短かい樣だつた旅行に深かつた感激を與へたもの、それは言ふ迄もなく砂利も淸らかな宮城、自ら襟を正さずにはおられない。伊勢の皇大神宮參拜の時の氣持は我々日本人として永遠に忘れられぬ尊き感激として强く頭に刻みつけられた。この旅行に於て現在の非常時下の日本國民として、陸の生命線滿洲にゐる日本青年として一層の努力と一層の緊張を要すると深く感じた。同時にこの樂しかつた、この嬉しかつた、且つ愉快だつた忘れ得ぬ旅行を一生の思ひ出として心の奧底にそつと藏つて置かう（終）

けふの番組 「M・T・C・Y 新京放送局」 三日（水曜日）

ラヂオ

朝

六、〇〇 建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎
六、五五（大連）朝の音樂（レコード）
一、管絃樂
歌劇「コリオラン」序曲　ベートーヴエン作曲　伯林交響管絃樂團
二、ピアノと管絃樂
ピアノ協奏曲 第五番　ベートーヴエン作曲
第一樂章 アレグロ
ピアノ ウイルヘルム・ケンプ
管絃樂 伯林交響管絃樂團
七、三〇 朝の修養 大日本史講義（三）　佐藤膽齋
八、二〇 氣象通報
八、二五 建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五 幼兒の時間 お話と音樂
一〇、二〇（大連）家庭講座　竹山幸雄
端午の節句の話　大連嶺前小學校長　湯下誠一郎
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立
一一、三五（大・新）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（安東）
〇、三〇（東・新）晝の演藝
ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
二、一〇（大連）經濟市況
三、二〇（東・新）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース
氣象通報、ニュース
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」
引續き（奉天）演藝「鮮語」

夜

六、〇〇（東京）子供の時間 物語探檢物語
白瀨中尉（一）　南敬治
六、二〇（大連）コドモの新聞
六、二五（奉天）趣味講演 支那の住宅　瀧澤俊亮
七、〇〇（大連）ニュース
ニュース、告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠
石川啄木作詞　山杜鵑益子九郎作曲
指導 片山愛子　合唱 石楠會合唱團　伴奏 東京放送管絃樂團　指揮 池讓
七、四〇（東京）講演
稅制改革の目標　經濟學博士 牧野輝智
八、〇〇 朝鮮俗謠（嶺南民謠）
一、六字の歌　李松竹
二、蛙打鈴　朴小春
八、一五（大連）歌謠曲（ビクターレコード會社提供）
さくらと兵隊　波岡惣一郎　山本麗子
八、二〇（東京）尺八　下野盧盧　木村士童
八、三〇（東京）ラヂオ時局讀本
精神總動員の新展開（下）
八、四〇（東京）新交響曲
九、〇〇（東京）連續ラヂオ小說
青年（下）　林房雄作　八木隆一郎脚色
志道 多多小杉義男　伊藤 後藤 薄田研二　高杉 普作 本庄克一　麻田 公輔 三津田健　聯合艦隊司令官 三木利夫 久保斷藏　三吉內藏之助 鬼頭善一郎　物語 御橋公　伴奏 東京放送管絃樂團　作曲並音樂指揮 飯田信夫　演出 青山杉作
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說
氣象通報、ニュース、告知事項、明日の番組
一〇、三〇 今日のニュース
一〇、三〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

豆ニュース

◇三中井
▲定休日
◇寶山百貨店
▲忠臣藏スチール展覽會
▲洋畫二人展
▲硝子器陳列（四階）
▲有名化粧品宣傳賣出し
▲銘仙と實用着尺陳列（三階）

學藝

小說 デッキの旅〔1〕

林 微音

その實若し顧子影の催促がなくても、黎秋松は上海に歸りたいと自分でも思つてゐた彼は自分がどうして斯う上海に惹かれるのか自分で判らなかつた、どうしてあのやうに急いで上海を離れたのだつたらう、子影に對しても、彼が彼女の所に歸らうといふ氣持は、何も道徳的なものではなかつた、責任を感じてさう思つたのでもなかつた。彼ははつきりと彼女が必要だと思つてゐた。彼はこれは或ひは一種の人情の反撥だらうと思つた、彼女と一緒にゐた時にはただ彼女から離れたいと思つてゐた、それは早ければ早い程いゝと思つてゐた、そして本當に彼女から離れた時にはそれが又物足りなくなつてゐた。彼が今上海に歸らうとする決意は、何も當時上海を離れようと思つた氣持に負けてゐるとは思へなかつた。しかし彼はこの氣持を子影にははつきり手紙で書いてやりはしなかつた。それで、子影は彼がいいかげんだ、或ひは急いで逃げようと思つてゐるのだと考へ、そのためこんな手紙を書いたのだつた。

阿松——

あなたつてば、直ぐにも來るやうに言ふかと思ふと、今度は又いつ來るか判らんやうに言ふのね！どうして判らないの、あなたが自分で日を定めたらいいぢやないの。

阿松、私何もあなたにきつく催促するんぢやないわ、本當に私此處でもうどう仕様もなくなつたのよ。情影は自分の務です、別い何でもないわ、あの姉婿が、私を邪魔にするのよ。これは本當にやり切れないわ、あの人はやはり商賣人でせう、いつだつて金を第一に考へてるんだわ―本當に私ただ數日のつもりで避難したんだが、それがもう四ヶ月にならうとするんですもの。私達の家は燒けなかつたさうだわ。でも虹口區がいつ開放になるかが判らないわ。私行つて、私達の物が燒けてるかどうかそれとも盗まれてはゐないか、見て來たいと思ふの。あなたがいらしたら、あなたは金辯護士と一緒に行つて下さるわね。

もう上海のダンスホールは恢復したわ。しかし私は行けません、私のお腹がもう出て來ました。本當に何とかしてしまひたいわ！

早く來て下さい、あなたが來ねば私香港へ行くわ。それは無論あなたが私を棄てないとしての話よ。若しあなたにそんな氣持があるのなら私何もあなたにまとひつきはしないわ、たゞはつきり言つて欲しいわ、いいかげんにしないで欲しいのよ。あなた判るでせう、あなたがいらしたら私安心なのよ。

早く來て、阿松、私夜も晝もあなたを待つてるわ！

阿影
十二月五日

春の宵

かん・とよこ

ないてみましよか　この黄昏を
何故か切ない夕けむり
一人占ふトランプの
嬉しいハートも佗しくて。
ほぐして解いて又結つて
自分で焦れた黒髪の
もつれをとけばわけもない
泪がふと湧いて出る。
ほとぼる炭火をかき立てゝ
書いてはならす灰文字の
想はぬ吐息がひそやかに
待つ人あるよな頭文字。

エレン

エレンは小鳥を愛した
けれど小鳥は籠から逃げた。
青空の下で唄ふ方が好きだつたから
エレンは花を愛した。
けれど花は鉢の中で凋んだ。
咲きさへすればそれでよかつたから
エレンは小羊を愛した。
けれど小羊は柵から去つた
野原の若草の方がよかつたから
エレンはしばらく泣いて居た
けれど間もなく微笑つて忘れた。
逞しい若者が彼女を抱いたから

―机の上の梟に題して―

森の梢の滴まで
月の光の流れまで
木の葉の微なそよぎから
水のニムフのさゝやきも
闇の翼のかける宵
黑い素足のすぎる影
可愛い小鳥の夢の足
大きな目をば丸くして
私は見てます、聞いてます
森の中の出來事は
闇にかくれたひめごとは
（大きな目をば光らして）

梁得所の手紙（3）

張 若谷

第一の手紙

若谷先生―

私が上海を離れる前の日に一人の友人と私達がいつも行つた茶樓でその味も分らぬやうな晩飯を喰みみんなと別れてから、私は一人で二年來の印象の最も深い北四川路を歩いてゐると、あなたが黄包車に乗つてやつて來るのを見ました、病氣で疲れてゐた私は直ぐにあなたを呼ぶ力もなくあなたが傍を通り過ぎるのを見ながら、いつ又會へることかと思つてゐました、といふのは私の今度の行には豫定といふものがなく、計畫といふものがないからです。

今度の南行は、病氣療養のためです、病氣だといふのには間違ひない、それは怠け學生が映畫を見に行くのに使ふやうな口實でもなく、また單純に頭が痛い、歯が痛いといふやうなものでもないのです。さう言ふのも變ですが、私はもうずうつと發作を起してゐたのです、それは心の中に秋の暮のやうなうす寒さを覺えるのです、何にもしたくないやうになる、若しこれに名付けるなら寂しさの感傷だと言へるでせう。たださう言つて若し今仲よくしてゐる友人や同情心の薄い友人に斥けられてはつまらないと思ふのです

あなたが私の生活は修道院の生活だと仰言つたことを覺えてゐます、全くさうです！環境は甚だいゝ、すべてが安定してゐる、寂寞さを除けば外に遺憾なこともない。私は溫かい部屋で溫まつてゐる、それは全く外に出て風に吹かれる必要があるのです、しかし溫室の暖かさを棄てきれない、積極的な意思と消極的な情緒とが戰つてゐる、これが苦悶の原因なのです。

以前には私よりもつと寂しい人がゐるんだと思ひましたそしてそれで自分を慰め得ると思つてゐました。しかし今ではそれは騙しだと思つてゐます。世間では友人の間でも騙すことが多いのです、錢を騙し取り、力を騙し取る、これは恐ろしいことです。しかし私が一番恐ろしいと思ふのは同情心を騙し取ることです

海の旅で風邪を引き、その後冷水沐浴をやつたら翌朝は好くなりました。私は一層外に出て風に吹かれる要があることを思ひます、よし溫室の外が靜かでなからうともです

この二三日に讀みたいと思つてゐた本を大分讀みました「母と子」を讀んで大いに感動し且つ慚愧しました。この本は恐ろしい位生き生きとしてゐます、中には幾らも私を罵つてゐるやうな所があります。色んな話が私を感動させました、たとへば、戀愛は私的なことである、雜誌をやるのは大衆のことである、自分のために大衆を離れるのは男子の恥であるといふ如きです

これは私をして覺えず冷えた心にまた火を點ぜしめずにはゐませんでした、寂寞とか煩惱とかは個人の事である、そして事業や仕事は社會的にその大小はあれともに公衆の事である個人のために大衆を離れるのは男子の恥である。

今後仕事をやるのにいかにやるべきかは時機が來ねばまだはつきりしません。しかし今後ぜひとも何かやらねばならぬのです。

病氣が再發しないやう、私は徹底的に治療する決心です或ひは近く他處へ行くかもしれません、定つた場所がなく通信のアドレスを申し上げられないのが殘念です。

得所

良い方向

―靑木實「農業倉庫」（『作文』三十七輯）―

ひと頃、いはゆる滿人ものを描くのに努めてゐたこの作者であるが、最近のものでは日本人と滿人とが交渉を取り結ぶ場面に多く力を注いでゐるやうである。これは恐らく賢明な行き方であらう。

こゝでも、作者が事實の調査に大いに力を入れて、その上でこの作品を書いてゐることに甚だ好感が持てる。蓋し歴史がさうであるやうに、小說もまた選擇された事實を素材に持つと言ふことが出來るであらう。いはゆる調べた藝術の强味は疑ふことの出來ぬものである。

作者は滿洲現下の農村をとらへようとする。滿洲現下の農村の問題をとらへようとする。その企ての一つの現はれとしてこの作品を數へることが出來よう。もとより短篇であり、こゝでは一つの部分的な問題が現象としてとらへられてゐるだけであるが。

（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△電々（五月號）長谷川如是閑「大陸發展と日本文化の使命」横溝光暉「全國民の精神的結合とラヂオ」「綠蔭隨想」佐々木生「本邦に於けるテレヴイジヨン研究の現況」その他を盛る（新京大同大街六〇一、滿洲電信電話株式會社内電々倶樂部、三十錢）

△地質調査の結果より見たる奉天省海城區蓋平兩縣下の菱苦土鑛及滑石企業の將來性（齋藤林次、今村善郷著）（新京、滿洲帝國大陸科學院地質調査所一圓五十錢）

△ごろつちよ（四月號）永瀬清子、坂本茂子、丹塚もりえ、高橋たか子、岡村須磨子等の詩作品、隨筆等を盛る（東京市豐島區雜司ケ谷町二ノ五〇四、ごろつちよ詩社、三十錢）

△日滿經濟論壇（二十七號）三宮維信「戰時體制下に於ける財界情勢と財界人心理」（東京市澁谷區代々木初台町七一九、日滿經濟調査局、五十錢）

バレエに就て（3）

木村 駒子

ノヴェルの他に優れた振付師はガエタノ・アポリイネ、バルタアザレ・ベストリスであります。カマルゴ夫人はその頃の最大舞踊家でありました。このベストリスとカマルゴ夫人とが共演で「レアンダとヘロ」といふバレエ・オペラを巴里で上演しました。この時初めてバレエに於ける傳統的短袴が紹介されたのです。

英語でバレエといふ言葉はドライデンに依つて一六六七年に初めて用ひられロンドンで見られました。敍述的バレエは「酒場の踊り」でこれは一七〇二年にドルリレインで演出されました。その後、英國のバレエは純然たるエキゾティックなものでフランスのバレエの發達に追從するに過ぎませんでした。英國での舞踊の黄金時代は十九世紀前半で、この頃皇室よりこの流行的アトラクションに對して維持費を給せられました。時の名舞踊家にはカロダ・グリッシ、ダグリオニ・ファニイ、エルスラアケリト・フオルトン、ルシイ・グランガロリイナ、ロザテイ後にケエト・ヴオガンは英國での新形の優美な踊手としてサア・アウガスタス・ハリスなどの意見では現代舞踊藝術を高尚化することに多大の貢獻をしたさうです。

「短袴」ショウト・スカアトに就て次のやうな話があります。カマルゴは彼女の創めたアントルシヤハミング・バアルドのやうに飛躍しながら、兩脚の位置を迅速にかへるステップが、當時流行のスカアトでは其目方と長さの點でどうも踊るに困難で且つ效果のないことを見出したのでスカアトを膝から一寸下まで位の短さにしたのです。それが數世紀間流行する服裝となつて今日に及んでゐます。かうして獲得した運動の自由は直に高級な開放的なステップの發達を促進しました。バレエの基本ステップはこの頃カマルゴによつて考案されたのが少くありません。

エレヴアシオンといふ踵の高い舞踊靴を穿いて爪先で伸び上り、小刻なステップを取るのもカマルゴの創めたところによるものです。ノヴェルに於て古代のバレエ舞踊は一先づ終結したかの觀があります。それはバレエの進歩がフランス大革命によつて阻止されたからです。踊手ガアデルは方便としてラ・マルセエズの助けをかりてバレエを保たんとする運動の先頭に立ちましたが、パリ市民は街頭に群がつてカルマニイルを踊り、バレエのパトロンたる貴族達はパリから遠ざかるのに夢中でした。ナポレオンはエジプト遠征準備の中にコオルド・バレエ（舞踊團）を加へてゐましたが、これはバレエ藝術の進歩に何等の賦興ともなりませんでした。當時歐洲の大オペラ劇場では多くの踊手が養成されてゐましたが漸次技功は以前の完璧さを無くして來ました。ロシアだけはこの古典舞踊を保存し殊にセント・ペテログラアド及びモスコオの帝室オペラ劇場では大いに古典舞踊を發展せしめまし

C—31

（寫眞說明）第一集團の宮內府前に於ける萬歲（上右）興亞春會の賑ひ（上左）動員大會會場の橋本總司令

劍道 日滿商事A 柔道 中銀 弓道 滿鐵A 覇を唱ふ
記念慶祝武道大會終る

第四回訪日宣詔記念慶祝武道大會は戰の進むにつれて選士一の意氣愈よ熱し必死の妙技に遺憾なく奮鬪、滿場の觀衆に固唾をのませつゝ日滿商事A（劍道）中央銀行（柔道）滿鐵道場A組（弓道）拔群の健鬪に功成り晴れの優勝旗を獲得して午後四時終了した

▲劍道＝優勝日滿商事A組、準優勝中央銀行B組
▲柔道＝優勝中央銀行、準優勝尙武會
▲弓道＝優勝滿鐵道場A組、準優勝滿洲電業
▲戰績は左の如し

▲劍道（第一回戰）
師道訓練所3—2關東軍
中學A4—1中銀A
日滿商事A4—1金融合作社B
京商C3—2電業B
學校團A3—2日滿商事C
電々A8—2中學D
產業部（棄權）弘道館
滿炭A4—1京商D
首都警察5—0京商A
中銀B3—2學校團
地籍整理局3—2電々B
京中C3—2日滿商事B
滿鐵支社4—1京商B
電業A3—2尙武會
中銀C3—2興銀
滿炭B3—2京中B

（第二回戰）
京中A3—2師道訓練所
日滿商事A5—0京商C
學校團4—1電々A
滿炭A3—2產業部
中銀B3—1首都警察
地籍整理局4—1京中C
電業A3—2滿鐵支社
中銀C3—2滿炭B

（第三回戰）
日滿商事A3—2京中A
滿炭A4—1學校團A
中銀B3—2地籍整理局
中銀C3—2電業A

（準決勝）
日滿商事A3—2滿炭A
中銀B（棄權）中銀C

（決勝戰）
日滿商事A4—1中銀B
廣津（コ）大神
迫野（ド）山口
嶋倉（コ）福田
武田（コ）小川
國司 神保（コ）

△柔道（第一回戰）
中銀5—0京商義
市公署2—0京中C
首都警察3—0京中B
地籍整理局4—0京商烈
新京監獄3—1京商勇
尙武會B3—1京中C
興銀5—0京中A
金融合作社3—2京商忠

（第二回戰）
中銀5—0日滿商事A
市公署（棄權）尙武會A
電業A4—1首都警察
滿炭5—0地籍整理局
電業B2—1金融合作社
興銀3—1日滿商事A
尙武會B5—0滿炭B
電々3—1新京監獄

（第三回戰）
中銀5—0市公署A
滿炭2、5—2電業A
電業B3—1興銀
尙武會B3—1電々

（準決勝）
中銀1、5—1滿炭
尙武會B（棄權）電業B

（決勝戰）
中銀3—2尙武會B
○廣津（シ）安藤
○原（足拂）福島
廣川（釣込腰）廣田○
○朴（横四方）北山
林田（崩上四方）伊津野○

△弓道
滿鐵A三十三中（監督伊藤愼吾、1樽井勇藏、尾山正勝、3井上孜、4千崎龜太郎、5南忠、補河松之介）電業二十六中（監督中丸三郞、1中丸三郞、2高月利兵衛、3室永宇一郎、4平尾純男、5串間勇吉）中銀二十三中、電々二十三中、關東軍倉庫二十二中、滿鐵B二十二中、採金會社二十二中、中銀B十六中

皇帝陛下 第一集團行進を親しく御覽

大分列行進終了後、協和會義勇奉公隊を主班とする第一集團は宮內府まで市中行進を行つたが、行進隊が宮廷府前に到着すると許宮內府總務司長は門前に現はれ

只今皇帝陛下には同德殿にお出ましになり、勇壯な行進を親しく御覽遊ばされ、いたく御感激の御模樣に拜されました

と陛下の御樣子を傳へたので團員一同はこの有難き思召に恐懼感激、天地にも響けと皇帝陛下の萬歲を三唱、東亞和平に邁進するの決意を固くして散會した

〃興亞春會〃に醉ふ人々
五彩の花火に映る 春宵樂しむ賑ひ
拍手湧く和かな會場

興亞國民動員中央大會の感激なほ續く二日夕、春宵を彩る〃興亞春會〃の兒玉公園の部は定刻を遲れて六時五十分から開會した、この日會場の兒玉公園は新綠滴りあたかも興亞の春を讃えるかの如く杏花は今を眞盛りに爛漫と咲き誇つてゐた、晝間の大同廣場に於ける國民大會大繪卷の感激に醉ふ市民の群れは公園へ〱と流れるやうに入場、園內ののどかな春風景に感激の胸をほつと撫で下すのであつた夕陽に輝く中空にはひつきりなしに煙花が炸裂し大會情緒をあふつてゐる、長い日射しも西方に傾き膚寒い夜の風がそゞろ身にしむころ廣い會場も晴れ晴れとした觀衆にぎつしり埋つた、待ちこがれたかの如き拍手に迎へられて春會の幕は開かれ、トップを切つて哈爾濱露人青年音樂隊の吹奏樂がネスクシール氏の指揮によつて演奏、紅顏の異國青少年の演技に觀衆は拍手も忘れてうつとりと耳を傾けてゐる、次いで滿映のスターが五族の服裝でけふの記念日を期し一齊發賣する明星李香蘭孃吹込みのレコードに合はせ〃陽春小唄〃の新舞踊を發表、可憐で大衆的なこの舞踊は感激餘炎尙さめやらぬ人々をすつかり和やかにしてしまつたプロの進展と共に夕陽も徐々に迫つて行く、だが人々の群は益々その數を增し、電燈に映えて新綠も花にみまがふ夜となればもう身一杯の人波だ 續いて藤川研一氏演出の劇〃黎明〃は大同劇團によつて熱演、さらに滿映提供の新興キネマ作品〃愛國行進曲〃の映寫あつて九時三十分盛會裡に全プロを終了閉會したが、更けて行く公園の夜は春宵を樂しむ人々にいつまでも賑つた

整然と潑剌を絶讃
感激に滿ち各代表語る

堂々隊伍を組んで進む五萬銃後戰士の行進に大同公園前の黑山の樣な觀衆は湧き立つたが、中でも張總理親閲後方の各國代表席からは終始嵐のやうな拍手が絶えずわき起つてゐた、終了後若き滿洲國のこの力強き感激的シーンが如何に彼等の目にうつゝたか興味深き問題として聞いてみる、

大日本青年團監事中里民平氏 優秀なる日本の青年團でも餘程訓練しないとあれ程整然とは行きません、全く感心させられました、對外的ゼスチユアとしても大成功です、流石第一線の青年だけに全く堂々たるものでした

と昻奮の色さめきらぬ面持ちで絶讃する、ついで東京市代表鈴木敦氏 吾々は去る三月五日の東京市青年團主催の興亞記念大會において曠古の聖業遂行のために銃後奉公の決意を明かにしましたが、今回宣詔記念日のこの壯擧に參加しまして東亞新秩序建設に協心戮力勇往邁進するの決意を更に深めました

ヒトラーユーゲント代表ラインホルト・シユルツエ氏 榮えあるこの大會を參觀出來たことは實に喜ばしい、すべてが新興滿洲帝國の意氣と感激のシンボルです、義勇奉公隊員並に協和會靑少年團員の顏にも動作にも緊張と潑剌さが漲つてゐる實に盛大な、實に力强い、而も實に整然たる行進振りに私は絶讃の言葉を呈したい

更に蒙疆、北支及び中、南支代表は交々語る

滿洲に來て今日この大會に接し滿洲國々民が烈々たる愛國心に燃えてゐることがうかゞはれる、そして青年教育に力を入れると共にその中に民族協和と言ふことを非常によく徹底せしめてゐる、秩序整然として燃ゆるが如き熱と意氣は我々の模範であり羨望に堪へない今後は我々の胸を強く打つたこの感激と希望によつて共に提携東亞新秩序建設の聖業に邁進したい、いや全くうらやましい次第です

人々の流れ きらめく電飾
不夜城と化した市街

空前の國民大會晴れの會場大同廣場へ、大同廣場へと怒濤の如く押し寄せる市民の群れにさしもに廣い大同廣場は文字通り人の波、その數十餘萬と云ふ壯觀さ、次々繰り展げる諸行事に附近一帶感激の坩堝と化した、然しいつもなら人々に氾濫する市中も昨日二日はすつかり大會に疲敗されて附屬地繁華街も寥々として閑古鳥の鳴く寂しさであつたそれも晝間のこと、滯りなく大會を終了するや大同廣場の感激は再び街に流れ夜ともなれば興亞の春、王道樂土を讃歎する人波に街は一杯、わけて常は廢性の如きの靜寂の中に眠る大同大街各ビルは電裝に輝き燦々として夜空に映え晝をあざむく一大不夜城を現出、國都心臟部の本領を遺憾なく發揮して市氏の瞳を奪つた、そして兒玉、大同兩公園の興亞春會の展開と共に街には龍燈や高脚踊りの特殊情緒に賑ひ歡喜と感激に更けて行つた

この成果に基き使命に邁進せん
橋本總司令感想語る

國民動員大會終了後橋本總司令は左の如き感想を語つた

□　　□

今次の宣詔記念興亞國民動員中央大會の意義は嚢にも述べました樣に同盟訓民詔書の精神を體し、尙現下の時局に即應して國民の訓練的意義を

強調 し、もつて東亞新秩序建設の本義を國民に徹底せしめ、明朗な發展的氣運を釀成し日滿支共同防衞力の飛躍的增强を期するにあつたのでありますが開會に當り畏くも皇帝陛下におかせられては御使を御差遣あらせられて優渥なる御沙汰書を賜り、又特に關東軍司令官閣下の御臨場を得て有意義なる訓示を戴きましたことは本大會の意義を益々深からしめたものでありまして、これ以上の感激はございません、本日の大會は幸に各方面の御協力並御援助と役員の熱誠なる努力並に管下各團員の熱烈旺盛なる意氣によつて所期の成果を得ましてまことに滿洲國のために、又東亞新秩序建設の樞軸たるべき吾々として御同慶に堪へないところでありますが、特に各國代表の熱誠あふるゝ御挨拶は本大會に一層の光彩を副へ吾々の感銘置くあたはざるところであります又朝來天候に惠まれましたことはまことに天の惠みとして

感謝 に堪へません、吾々は本日賜りました皇帝陛下の御沙汰を始めとして關東軍司令官閣下の訓示並に會長の訓告に基いて國民と共に今後益々奮勵努力本來の使命達成に邁進したいと考へる次第であります

秋田縣震災狀況

【東京國通】秋田縣下の震災狀況につき秋田縣警察部より內務省宛てた公電によると被害狀況は二日午前八時現在左の如し

被害累計（南秋田郡戸賀村は連絡不能で未判明）死者十八名、負傷者卄七名、行方不明七名、全壞家屋五百七十二（埋沒を含む）半壞家屋千七、火災二（住家燒失八倉庫二棟）尙この內譯は、秋田市、藥品倉庫二棟燒失能代町、全壞一、半壞一、負傷一、船川町、全壞八十五、半壞百八十二、死者四、負傷一、行方不明三脇本村、全壞五十、半壞二百五十、死者三、潟西村、全壞十一、半壞百二、拂戸村、全壞卄六、半壞六十四死者一、負傷一、南磯村、全壞八、半壞一、五里合村全壞二百五十一、半壞五十死者五、負傷卄三、天王村全壞三、船越町、燒失八戸北浦町、全壞七十、男鹿中村、全壞六十二、半壞二百十、死者五、負傷一、行方不明四

なほ鐵道不通は五ヶ所で羽越線及び脇本驛船川港町間は復舊せり、奧羽本線は二日午後四時復舊の見込、二田船越間は見込み立たず

阮大使傷兵慰問

【東京國通】阮滿洲國大使は四國地方の陸軍病院にある白衣の勇士を慰問するため三日から十二日までの豫定で中國四國を訪問することゝなつた大使は陸軍武官李文龍少將外館員を伴ひ三日午前九時東京驛發西下岡山、善通寺、德島高知、松山等の各陸軍病院、傷軍人療養所を訪問白衣の勇士を慰問十二日歸京する

高勢實乘優來社

一日から帝都キネマに出演した珍優高勢實乘は代田支配人の東道にて一日午後挨拶に來社した、赤ネクタイをきゆつと締めた高勢さん、映畫で見るのと本物とは正反對、至極眞面目な口調で

滿洲は初めてだがとても素的ですね、聞いてゐたのと實際は雲泥の相違です、いや驚きましたよ

と語つてゐた、四日間出演

糧友會支部披露

陸軍糧秣廠內財團法人糧友會は今回新京支部を特別市五五號に開設、披露を二日午後七時から日滿軍人會館で日滿各界の代表七十餘名を招待して行つた、常任理事藤原明夫氏の支部開設挨拶、鈴木梅太郎博士來賓を代表して謝辭を述べ、寛いで歡談、九時散會した

●滿洲葉煙草新京出張所●

奉天の滿洲葉煙草株式會社は五月一日から新京東四條通り三十四番地に新京出張所を開設した

ぶら

國民動員中央大會後の分列行進で堂々三千五百の隊團旗を先頭に押し立てゝ進む莊麗さこそみるものに涙のうるむやうな感激を覺えせしめた▼協和會でこの短期間であれだけの隊團旗を準備したのはこの頃見上げた腕前であつたが、用度の本田君あたりの活躍に依るものらしい▼三千五百本至急仕入の命を受けた本田君は早速飛行機で內地へ飛んだ、ところが例の如く內地は物質の不足で統制がやかましい、どこに行つても斷られる、そこを遂におがみ倒してやうやく大會に間に合はせたものである▼おかげであの巨軀が大部瘦せ細つたとか、大會が終つたら彼に金鵄勳章でもやらにやなるまい

天氣

けふの天氣 南西の風晴後曇
きのふ氣溫 最高一八度九 最低一度一

告示第六號

當館執務時間自五月一日至七月十日左記の通定む

記

自午前八時
至午後四時

右告示ス

昭和十四年五月一日

在新京總領事 三浦武美

『女人果』(じよにんくわ)

小栗虫太郎作　中島喜美畫

(十二)

SOSの外圍(2)

受話機が、拋りだされたらしく、卓子の肢にぶつかつてゐる。そのコツ〱と云ふ音を、靖吉は微笑みながら聽いてゐるのだ。

『船長』

それが、いわゆる裂帛の氣勢といふのか、靖吉の、耳膜がびり〱となるやうな聲で

『いや、僕は西塔ですがね。』

『……』

それを聽くと、弓子はぴたりと默つてしまつた。しばらく、喘ぐやうな、荒い呼吸がしてゐる。

憤怒が、靖吉の聲を聽くとふたゝび込みあげてきたらしい。

(根比べだ。向ふで、云はんうちは、一言も聲をかけんぞいゝか百數えるうちに云はなけりや、びんと切つちまふから……)

さういつて、一つ二つと數へはじめたのであるが、それが五十になつて飽き飽きとしたころ、やつと冷やかな聲で止むなしといふやうに、云つた。

『とにかく、船長を呼んで』

『居りません。船長も事務長も、今夜はあなたに關する限り、いつさいが留守です。御用があるなら、僕が承りませう。』

『ぢや、』

と弓子は、傲岸な氣勢を張つて

『おや、運轉手にいふわ。』

『いや、僕は二等運轉士ですよ』

『同じことぢやないの。わたくしたち船客にとれば、運轉手同樣ぢやないの。それに、まだあんたが下船しないなんて、不當だと思ふわ。』

『こりや、どうも……こりや奇拔だ。まだお孃さん、此處は海上ですぜ』

『いゝぢやありませんの、救命艇には、食料からなにまでちやんとありますもの。わたくしには、あんたに強制する資格があると思ふわ。』

まるで、冗談か戲言としか思はれぬ言葉にも、ピリ〱迫るような、憤氣がこもつてゐる。それがからかひたくなる衝動で、靖吉を唆り立ててくる。

『ハ、ア???。ぢや、お孃さんは船長以上といふ譯ですね。本船は、船長の絶對支配下にありますが、但し、船員を海に追ひこくつて鮫の餌食にしやうなどとは、どう考へても權限にはないかと思はれますもし、理由かあるなら、それを伺ひませうか。』

『それはわたくし、お父さまに次ぐ、大株主なんですから……。』

生れてはじめて、手をあげられた憎むべき男だが、さて面當を向ふと敵愾心のはうが強くどんなに、口をきくさへ汚らはしいと思つても、止むなく引摺られてゆく。

なんとかして、云ひ込めたい衝動に、知らず知らず驅られてくる。

『なるほど、』

『お父さまは、全株數の六割をもつてゐらつしやいます…それから、わたくしの名義のものが、三割五分あるんですから、この船も三割五分までは、わたくしの所有といへますわ』

『ふうむ、』

『お分り?』

『驚いた、あなたのやんちやにも驚いたが、本氣でいふのですか。』

『むろん、さうですわ。だから、水雷で壞されたにしろ、三割五分までは平氣なんですさつき、どうしてこのことが泛ばなかつたかと思ふと、口惜しくつて。』

『ふうむ』

靖吉は、思はず啞然としたが心のなかでは、邪氣のないほとんど童心にちかい弓子が好ましくなつてきた。

『おや、どうかこの僕の、三割五分だけを下船させてください。まるで漫畫ですね。あなたと、話してゐるとだんだん愉快になつてくる……』

弓子は、はげしい侮辱をうけたやうに、きゅうに默つてしまつた。

そこへ、沈默を縫つて、コトンコトンと異樣な音が響いてくる。